

# ゆうでんかい、 大阪電気通信大学友電会

大阪電気通信大学同窓会組織

# YUDENKAI

*The Alumni Association of Osaka Electro-Communication University*

No.124

2016/3



友電会・学史編さん室では「ドローン」を活用して、母校を撮影しました。動画から写真に変換して表紙・裏表紙に掲載しました。



㊤は母校のM号館を中心に撮影しました。

㊦グラウンド上空から、キャンパス全体を撮影しました。

㊧「円形広場」を真上から撮影したものです。

<http://www.yudenkai.org>





緑樹会・教職員



友電会第1～5期



友電会第6～15期



友電会第16期～



# 平成27年度 合同懇親会

みどり会  
クラブ同窓会  
友電会



## 母校新学長に 大石利光教授



橘 邦英学長の2016年3月31日付け任期満了にともない、所信表明及び意向投票をふまえ3名の候補者が学長選考委員会から推薦され、2015年12月22日開催の理事会において、大石利光医療福祉工学部長(医療福祉工学部健康スポーツ科学科教授)が次期学長に決定しました。

任期は、2016年4月1日から2020年3月31日までの4年間です。

### <次期学長のプロフィール>

【氏 名】

大石利光(おおいしとしみつ)

【生年月日】

1955年1月5日生(満61歳)

【専 門】

健康運動科学、ヘルスケア機器  
研究開発

【所属部署】

- ・医療福祉工学部健康スポーツ科学科教授
- ・大学院医療福祉工学研究科医療福祉工学専攻指導教員

【研究テーマ】

- 1)フォーストレップマシンの開発
- 2)運動とゲームの融合研究
- 3)高齢者向け健康増進マシンの開発

【略 歴】

- ・1974年3月 大阪府立城東工業高等学校電気科卒業
- ・1987年6月 コナミ工業株式会社(現コナミホールディングス株式会社)入社

- ・2000年9月 コナミ株式会社(現コナミホールディングス株式会社)AM(アミューズメント)事業本部副本部長兼神戸事業所所長
- ・2003年9月 コナミスポーツライフ株式会社 代表取締役社長
- ・2005年6月 コナミスポーツ株式会社(現株式会社コナミスポーツクラブ)代表取締役執行役員社長
- ・2009年6月 株式会社コナミスポーツ&ライフ(現株式会社コナミスポーツクラブ)代表取締役執行役員 副社長
- ・2010年4月 大阪電気通信大学医療福祉工学部健康スポーツ科学科教授(現在に至る)
- ・2014年4月 大阪電気通信大学医療福祉工学部長(現在に至る)
- ・2015年4月 学校法人大阪電気通信大学 理事・評議員(現在に至る)

## 母校の「2015年度退職者送別会」が 3月8日夕、 大阪・北区のホテルで開催

母校・大阪電気通信大学の「2015年度退職者送別会」が平成28年3月8日午後6時から「ANAクラウンプラザホテル大阪」(大阪市北区堂島浜1-3-1 電話06-6347-1112)で開催されました。

同送別会は、本年度退職される方々へ慰労と感謝の意を込めて開かれるもので、年1回教職員及び関係者が相集い、親睦の輪を広げる機会も兼ねています。

### ●退職者

|           |          |
|-----------|----------|
| ・AHセンター   | 足立 英 郎氏  |
| ・E学科      | 生 田 孝氏   |
| ・J学科      | 井 口 学氏   |
| ・J学科      | 樋 野 励氏   |
| ・U学科      | 西 岡 昇氏   |
| ・L学科      | 森 本 正 治氏 |
| ・A学科      | 寺 田 貢氏   |
| ・実験特任講師   | 清 水 幸 夫氏 |
| ・情報教育特任講師 | 下 倉 雅 行氏 |
| ・庶務課      | 徳 永 佑 樹氏 |

## 母校卒業生 谷原 徹氏 東証一部上場企業社長に就任



SCSK(株)新社長

谷原 徹氏

(H28.2.19発行日本経済新聞より)

この度、母校・大阪電気通信大学工学部電子機械工学科(安富研)を昭和57年3月に卒業した谷原 徹氏(56歳、H18期)が東証一部上場企業のSCSK株式会社(旧：住商コンピュータサービス)の社長に就任されます。就任予定日は平成28年4月1日となります。

SCSK株式会社は資本金211億円で、システム開発からITインフラ構築等、ITマネジメント、BPO(Business Process Outsourcing)、ITハード・ソフト販売までのITに関するサービスを行っています。



# ゆうでんかい

第124号 2016年3月10日

大阪電気通信大学・同窓会組織 友電会会誌

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ・「会長あいさつ」―「母校の発展」に向け全力で    | 05 |
| ・友電会「平成27年度通常総会」、「合同懇親会」開催 | 06 |
| ・「平成27年度・友電会総会議事録」         | 10 |
| ・「新卒生・新入生の皆さんへ」―友電会活動・事業   | 12 |
| ・「友電会50年の歩み」               | 16 |
| ・「クラブ活動 アンケート」             | 20 |
| ・「クラブ活動」―自動車部がチャリティーラリー    | 24 |
| ・「クラブOB会の活動」               | 25 |
| 「吹奏楽団」「ワンゲル」「軽音楽部」が「OB会」   |    |
| ・「第38回・卒研室対抗ソフトボール大会」      | 28 |
| ・「友電会企業家同友会と母校・就職担当者」懇談会   | 30 |
| ・「現役大学生と友電会OB教員との教育座談会」    | 31 |
| ・「名誉教授称号記」―3名の恩師に授与        | 31 |
| ・「支部だより」―びわこ支部総会・懇親会       | 32 |
| ・「大阪支部」設立／「28年度神戸支部総会」案内   | 34 |

ホームページ <http://www.yudenkai.org/>

■ 会誌への投稿や事務局への連絡等は E-mail か FAX で  
友電会事務局 FAX: 072-824-1197  
E-mail: yudenkai@yudenkai.org

2016年3月10日 第124号

発行所／大阪電気通信大学友電会（大阪電気通信大学同窓会組織）

**YUDENKAI** The Alumni Association of  
Osaka Electro-Communication University

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18番8号  
18-8 Hatsu-Machi Neyagawa-City Osaka Japan 572-8530  
(友電会直通) TEL: 072-824-3111 FAX: 072-824-1197  
(大学代表) TEL: 072-824-1131 内線 3266  
郵便振替番号 00990-5-49361

発行責任／友電会会長 池本善一

編集責任／友電会事務局長 柴垣佳明

編集／廣谷 明、吉田 祐三

資料提供／学校法人大阪電気通信大学、大阪電気通信大学事務局他

寄贈先／大阪電気通信大学関係先をはじめ他大学同窓会

並びに国立国会図書館逐次刊行物部、その他

購読料／2年間 1,000円(卒業後3年間は無料配布、総会通知号は全会員に)

印刷／ダイコロ株式会社

## 大学学章



電子工学・通信工学を中心とする大学の象徴として、原子内電子軌道を図案化したものをバックに、「大学」を白抜き文字で配してある。この純白は、清廉・潔白な人材の育成と、祈りと、希いがこめられてつくられた。

## 会誌購読のお願い

■ 購読料：2年間 1,000円

友電会では、会員諸氏相互の「情報・交流・親睦の場」として、会誌「ゆうでんかい」を発刊しています。

なお、卒業後3年間は、無料です。また、法人化入会金を納入されている方は無料です。

### 会誌発送用の宛名の「記号」について

(封筒の宛名シール)

|                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| 卒業学科<br>(この場合電子工学科)    | 購読の残年数<br>(この場合は、「あと1年」です) |
| 友電会会員番号                |                            |
| <b>E 01 × × × - 01</b> |                            |
| 卒業期番号<br>(この場合1期生)     | 番号                         |

## 編集後記

- 今号は「新卒業・新入学生特集号」。当初から「36ページ」と決まっていたので、掲載できなかった記事は大多数。ご心配なく。次号は全会員に配送する「総会通知号」です。次号に掲載します。
- 友電会の行事取材していて、最近の出来事で関心があったのは、「第38回卒研室対抗ソフトボール大会」。「4チームが優勝」という結果。雨天のため準々決勝で中止になったためでした。平成25年度は「雨」で全面中止でした。

### [訂正とお詫び]

会誌「ゆうでんかい」の前号・123号4ページの見出しで「技術者の育成は……」とあるのは「技術者の養成は……」でした。訂正しお詫びします。



友電会のホームページに「友電会掲示板」コーナーがあります。会員の皆さんからの自由な意見を掲載、同窓の集いの広場になればと思っています。母校発展に寄与する建設的なアイデアや近況報告などをお寄せ下さい。

ご卒業、ご入学おめでとうございます

## 「母校の発展」に向け全力で

大阪電気通信大学友電会 会長 池 本 善 一



池本会長(平成27年11月14日に開催された友電会京都支部総会で挨拶)

新卒業生、新入学生の皆さん、卒業、入学おめでとうございます。同窓会組織であります「大阪電気通信大学友電会」を代表してお祝い申し上げます。また、卒業生の皆さんは「友電会 正会員」として、入学生の皆さんは「友電会 準会員」として大歓迎します。

友電会は昭和40年に第1期生が卒業すると同時に発足しました。その目的は「大阪電気通信大学と緊密に連携を保持し、その発展に協力し会員相互の親睦と研修を図るとともに教育、学術、文化の発展に寄与する。」(友電会定款 第4条)です。

卒業生総数は4万8,000余名で、国内はもとより海外でもエレクトロニクス分野を中心に、あらゆる分野で多くの卒業生が活躍しています。在学生は準会員として友電会では幅広い事業・活動を展開、支援しています。

### ●新卒業生の皆さんへ

友電会では、「会員相互の親睦と研修を図る」ことを重視した事業・活動を展開しています。卒業生の皆さんにこうした場を提供するため、国内各地はもとより海外にも支部を設置しています。さらに支部の新設に力を入れています。支部では、独自の活動を進めており、ぜひ住まいの近くの支部活動に参加・協力ください。

また、本部では毎年6月に「通常総会・懇親会」を開催しています。会員はもとより恩師の先生方も多く出席されています。総会の懇親会では、母校を退職された方々の同窓会「緑樹会(みどりかい)」、友電会の兄弟である「クラブ同窓会」と3団体で「合同懇親会」を開催しています。本部はもとより支部では、講演会や見学会などを通じて研修会を図っています。

新卒業生の皆さん、ぜひとも本部はもとより、各支部の総会・懇親会・研修会などの行事に参加してください。大歓迎してくれるとともに、必ずや得るものが

あると確信しています。

### ●新入学生の皆さんへ

皆さんが有意義な「学生生活」が送れるような事業・活動を友電会では展開しています。

まず第一に「卒研室対抗ソフトボール大会」を行っています。「真夏の恒例行事」として人気を集めています。毎年9月に開催しており、20～50チーム、約300～600名の学生、先生が参加しています。参加した卒業生からは、「よい思い出になっている」といった声が聞かれます。

また、皆さんが安心して学べるように「奨学金制度」の充実を図るとともに、帰省など急にお金がある場合などへの対応として、無利子による「短期貸付制度」を設けています。

このほか、クラブ活動の活性化のために支援するなど、在学向けの同窓会活動を展開しています。今後も、皆さんが有意義な学生生活が送れるような事業・活動を展開してまいります。

### ●正会員の皆さまへ

同窓会の最も重要な事業・活動は「母校の発展」です。その一環として「友電会企業家同友会」を設置しており、母校の就職部署と懇談会を開くなど就職面での支援を続けています。

また、「教員への道のりと生きがい」をテーマにした、友電会会員で教職員など教育面で活躍している方と、将来教育関係の職を目指す現役学生との教育座談会を開催しています。

会員諸氏におかれましては、友電会のこうした事業・活動についてご理解いただき、ますますのご支援とご協力をお願いします。





## 「平成27年度友電会通常総会・合同懇親会」報告

### 寝屋川キャンパスで開催、総会に約80名出席

「平成27年度大阪電気通信大学友電会通常総会・合同懇親会」は、平成27年6月20日(土)に母校・寝屋川キャンパスJ号館で開催されました。友電会総会には約80名、緑樹会・クラブ同窓会との合同懇親会には約180名が出席。懇親会の会場では恩師等を囲んで旧交を温めていました。

#### ■平成27年度通常総会

総会はJ-507号教室で、森石峰一氏(F14)の司会で開会。

柴垣佳明事務局長(D33)が今回の総会の成立条件について、定款第33条で「会員現在総数の200分の1以上出席(委任状を含む)しなければならない」と定められており、会員総数は4万8,127名で241名の出席が必要。出席者80名、委任状629名で今回の総会が成立していることを宣言しました。



第6議案を説明する池本善一会長



議長の平岡 臨氏



第1議案を説明する藤田英治理事



総会司会を務める森石峰一氏

この後、議長選出に移り、理事会の推薦で平岡 臨氏(107)が議長に就任。第1号から5号議案まで藤田英治理事(E22)が、第6号、第7号について池本善一会長が説明報告。審議した結果、第1号から第7号までの議案が承認されました。



総会成立を報告する柴垣佳明事務局長



講演する水本雅晴名誉教授

## 友電会総会記念講演会「ファジィよもやま話」 ～黎明期、ファジィブーム、安定期を体験して～

### ■記念講演会

平成27年度の友電会通常総会に続いて、記念講演会が行われ、母校の水本雅晴名誉教授が「ファジィよもやま話」～黎明期、ファジィブーム、安定期を体験して～をテーマに

講演しました。

水本名誉教授は、1971年大阪大学大学院基礎工学研究科電気工学専攻博士課程を修了して大阪大学基礎工学部情報工学科助手。78年母校工学部経営工学科助教授に就任。80年教授となり、2013年定年退

職して名誉教授。ファジィ工学の草分け的存在で、退職後も日本知能情報ファジィ学会名誉会員、(財)ファジィシステム研究所特別研究員として活躍され、昨年「2014 IEEE Fuzzy Systems Pioneer Award」を受賞されています。



会場は多くの聴衆者で埋め尽くされた

講演では、1990年にMBS-TVアドリブランドで放映されたファジィ番組を紹介して、ファジィ理論をやさしく解説。ファジィ理論が洗濯機、エアコンなど身近な家電製品に取り込まれていること、地下鉄の自動運転やエレベータの群管理など、私たちの生活に深く関わっている状況を紹介しました。

なお、「ゆうでんかい」誌123号(2015年5月発行)でも、池本善一友電会会長らが水本先生にインタビューして、「ファジィ」をわかりやすく紹介しています。



## 平成27年度「緑樹会・クラブ同窓会・友電会」合同懇親会

### 180名が出席、3つの同窓会が心一にして母校の発展に

#### ■合同懇親会

緑樹会・クラブ同窓会・友電会の3団体が主催する合同懇親会は、会場をJ号館1F食堂に移し、開催されました。

懇親会は森石峰一友電会理事(工学部人間科学研究センター准教授、F14)の司会、藤田英治理事(E22)の開会宣言でスタート。関係者故人への黙祷のあと、まず主催者を代表して池本善一友電会会長(E02)が「本年度友電会の総会のテーマは、半世紀を超えて更なる飛躍を願い『飛躍』としました。3つの同窓会が心を一つにして母校の発展に寄与していきたい」と、挨拶しました。

続いて、橘 邦英学長と成瀬 淳理事長が祝辞を述べ、石桁正士名誉教授(緑樹会前会長)の発声で乾杯、宴に移りました。

今年のイベントは、合気道部と剣道部の学生による演武が披露されま

した。両部主将が活動の現状を紹介したあと、「秋の大学祭で演武披露の機会を」と訴え、橘学長が「実現できるように考える」と答える一幕もありました。

宴の間には、来賓の河本智子後援会会長、大音博司高校長、森 強高校同窓会会長が紹介され、大音高校長が高等学校の近況を報告しました。

また、懇親会の主催者で今春緑樹会会長に就任した藤崎紘久名誉教授

とクラブ同窓会の岡本清孝会長が、それぞれ挨拶しました。

藤崎新会長は、「4月に石桁先生から会長を引き継ぎました。皆さんの力添えをいただき、学園の発展に少しでも寄与できればと思っています」と述べた。

岡本会長は、「会長になって1年。週2回は柔道部の練習にお邪魔しています。現役の学生さんとの絆を深めることができたらなぁと考えてい



挨拶する池本友電会会長、藤崎緑樹会会長、岡本クラブ同窓会会長





挨拶する橘学長



挨拶する成瀬理事長



石桁先生の  
発声で乾杯



挨拶する緑樹会 藤崎会長

開会宣言を行う藤田理事



司会を務める森石理事



クラブ同窓会 岡本会長



合気道部の演武

ます」

全員で大学歌を斉唱、記念撮影の  
あと、来年度の総会での再会を約  
し、散会しました。

(集合記念写真は2ページに掲載)



剣道部の演武



友電会総会の会場



合同懇親会の光景

## 平成27年度友電会総会議事録

- ・日時 平成27年6月20日(土)  
11:40~12:55
- ・場所 大阪電気通信大学寝屋川  
キャンパスJ-507
- ・総出席者数 709 名

### 【議案】

- ・審議事項
- 1. 第1号議案 平成26年度事業報告
- 2. 第2号議案 平成26年度収支決算報告
- 3. 第3号議案 平成26年度一般会計剰余金処分案
- 4. 第4号議案 平成27年度事業計画案
- 5. 第5号議案 平成27年度収支予算案
- 6. 第6号議案 平成27年度役員案
- 7. 第7号議案 平成27年度評議員案
- ・出席者数80名
- ・委任状提出者数  
Fax 99名、郵送(持参含)338名、  
Web 192名 合計629 名

### 【成立条件】

柴垣事務局長は、友電会定款第33条で「総会は、会員現在総数の200分1以上出席…」とあり、平成27年4月1日現在総数48,127名で成立要件241名上の出席が必要である。現在出席者数は80名、委任状629名、計709名で総会は成立しているとした。

司会の森石理事が、議長は過去の慣習により、理事会から選出し第7期平

岡氏がつとめると説明、出席者全員に承認され、開会の挨拶後議事に入った。(11:50)

### 【議事録確認者】

定款第36条で「…議事録は議長が作成し、議長および出席代表2名以上が署名捺印のうえ、これを保存する」とあるので議事録署名者として下記の方に依頼することを決定した。

【議長：平岡 臨】

【大野一廣】

【幸田秀雄】

### 【議事内容】

#### 1、総会の有効、無効についての審議

- ・議長は、第6号議案平成27年度役員案から審議を始めたところ、大角氏から「監査役の印がない総会は無効ではないか。」と緊急動議が出された。
- ・議長は、監事に説明を促す。
- ・尼丁監事からは、3人の監事のうち1人の監事が押印していない、だから総会成立要件上問題があるか法的には私はわからない。
- ・4月19日に監事3名と辻副会長、柴垣事務局長と事務局員(2名)で1時間半にわたり会計面を中心に行った。その時点で会計執行からは正常に運営されていると判断された。しかし、今後の会運営を正常化させるための施策を考えるうえから、この時点では監事3人は押印しなかった。尼丁

監事の提案で監事3名と友電会三役との会を持とうということになり、5月17日に池本会長(以下、会長)、廣谷副会長、岡本副会長、辻副会長を交えて会運営のあり方について話をした。「執行部役員は真摯に取り組んで欲しい。」「会員の意向を尊重して戴きたい。」など、あり方について話し合った。その後、監事2人は押印をした。守上監事は不在であったため、後日改めて日程を調整することとなった。

- ・守上氏との日程調整が得られないままであった。
- ・次に、議長は何故押印できなかったのか、守上監事に理由を求めたところ
- ・運営に対する第1回評議員会の質問事項に対しての説明が無い上、会計に対する証憑類の不備を指摘したが同様、執行部からの具体的な説明・回答が無かった。よって、運営・会計とも監査した結果、不適格であると答えた。
- ・定款43条による監事1名の意見をつけないまま、通常総会の承認を受けることとなったが、会長からこの件に関しては顧問弁護士に確認(書き物がある)している。監事の3名のうち2名が適正に執行されているとして印を押し、1名が印を押さないという報告は適正と判断されると説明があり、よって総会は有効であるとした。また、今日の総会まで、守上監事から、今回いわれたような具体的な指摘はなかった。今日初めて指摘された。





少林寺拳法部の演武



剣道部の演武

- 池田氏から、議長は動議を取り上げるか否かを諮って下さいと発言。
- 大角氏からも、定款43条に「…監事の意見を付けて理事会、通常総会の承認を受けなければならない。」とある。しかし監事の意見がついていない。最終的にこの総会で決をとって下さいと発言。
- 議長は、このまま緊急動議を行うのか通常議案審議に行くべきなのか皆様の判断を仰ぐと発言。通常議案審議に行くべきという方の挙手を求めたところ、挙手多数であったので議案審議進行と宣言する。
- ところが、上杉氏から、現在の執行部を解任する緊急動議が出された。
- 議長は、本来の議事進行で賛成を得ているとして、緊急動議を却下し、議事進行を宣言し、第6号議案から審議に入ることとした。

## 2、第6号議案の審議

- 会長は、第6号議案役員人事に関する案件、昨年の11月以降に監事、理事の入れ替わりがあり定款11条、15条2、3項により理事会、評議員会で後任の役員を選任しここで申し上げ補充の承認を求めた。第6号議案の追加資料で報告として報告承認事項、役員の辞任による新役員就任、第11条、15条2項に基づいて提案。前監事の井平氏は平成26年11月1日付けで辞任届け出がされ、後任は、平成27年1月24日付けで澤井 剣氏を選任した。理事辞任に関し大平前副会長が平成26年9

月21日付けで辞任届が提出され、平成26年10月19日の理事会で受理された。安 弘前事務局長は、平成27年3月13日付けで辞任届が提出され、平成27年4月4日の臨時理事会で受理された。平成26年度の総会で理事16名が承認された後、計2名の後任者および5名の新任理事が選任された。後任理事2名には、森石峰一氏と吉田祐三氏、新任理事段安氏、山崎氏、幸村氏、澤居氏と水谷氏を理事に選任した。また永年功労の事務局長として携わって戴いた安前事務局長に顧問に就任して戴くことで了承され承認をお願いしたい。

- 会長がホームページの業者である富士コンピュータの役員をしている。これは利益相反ではないかとする意見について、会長は、私は富士コンピュータの監査役をしている。ただ、当初結んだ契約は会長でないときに結ばれたものです。よってそのようなことを問われることはない」と反論した。
- 議長は第6号議案の承認を求め、拍手多数で承認される。続いて第1号議案から3号議案までの審議に入る。

## 3、第1～3号議案の審議

- 第1号議案を藤田事業部会長が説明し、第2号議案、第3号議案は会誌を参照してもらうことにした。
- 議長は第1号議案から第3号議案の承認を求め挙手多数で可決した。  
(注：監査報告に関しては議事に

入った時に総会の有効、無効の審議時に有効として承認された。)

## 4、第4号議案、第5号議案、第7号議案の審議

- 第4、5、7議案については藤田事業部会長理事が前者と同様に説明した。
- 第4号議案は会誌13頁にあり、企業家同友会、教育懇談会など開催し、法人化も一般社団法人を目指し活発に取り組んで行きたい。
- 大角氏から、HPの充実をうたっているが総会の報告は23年度のままで、新着の方は更新されているが、古いままの部分がある。会誌の問題点は会員が恥をかいたらいいが、HPはそうはいかない。早急に改善されたい。
- 議長は、第4、5、7号議案に賛成の方は挙手を求めた。挙手多数と認め可決された。
- 竹田氏からは、第3号議案で監事がハンコを押さない件と、第6号議案の人事案件に違和感が残ると意見があった。
- 議長は、第6号議案は先ほど承認されたのでご了解頂きたいと述べ、総会後のタイムスケジュールもあり、第1号から第7号議案まで承認を頂いているので、本日の通常総会を終えると宣言した。(閉会12:55)

# 新卒業生・新入学生の皆さんへ

## 同窓会組織「友電会」の活動・事業

「大阪電気通信大学と緊密に連繋を保持し、その発展に協力し会員相互の親睦と研修を図るとともに教育、学術、文化の発展に寄与する」（友電会定款第4条）－ことを目的に友電会は大阪電気通信大学の同窓会組織として第1期生が卒業した昭和40年に設立されました。

平成27年度で51年目を迎え、正会員数も今年

度卒業の第51期卒業の皆さんを加えますと約4万8,000名を上回る大所帯になります。同窓会活動の基盤となる支部は近畿圏の主な府県をはじめ関東、東海、九州などに設置し、支部活動を展開しています。

ここでは、同窓会組織「友電会」の事業・活動を紹介いたします。一読され、友電会の事業・活動を理解され、積極的な参画と協力をお願いします。

### ■事業部会



「第38回卒研対抗ソフトボール大会」（昨年(平成27年)9月・寝屋

川キャンパス・グラウンドで) 事業部会は友電会本部総会・懇親会、卒研室対抗ソフトボール大会などを担当しています。

まず、卒研室対抗ソフトボール大会は平成27年度で第38回目を迎えました。昨年9月開催の大会には23チーム約320名の学生・先生が参加、学内では最大規模の恒例行事

#### 【活動内容】

- ・総会・懇親会
- ・卒研室対抗ソフトボール大会
- ・その他の事業

になっています。

また、友電会本部総会は、友電会の最高決議機関であり、最も重要な行事であると同時に懇親会は会員相互、恩師との交流の場にもなっています。

### ■組織部会

支部活動は同窓会活動の基礎であり、組織部では支部の育成・活性化と新設に力を入れて取り組んでいます。現在、国内外に15支部(「友電会の支部」参照)があり、それぞれ独自の事業・活動を展開しています。支部活動は、同窓会活動の『基礎』であり、機会あるごとに「全国支部長会」を開催し、支部間の情報交換や活性

化のための意見交換をしています。

各支部では、新卒業生の参画を大歓迎しています。支部については本部事務局に問い合わせください。また友電会ホームページには支部総会の日程などを掲載しています。さらに、在学生の参画も呼びかけています。在学生時からOBとの交流がはかれるようにしています。支部総会

#### 【活動内容】

- ・支部の育成・活性化
- ・支部の新設
- ・支部長会
- ・本部はもとより支部の総会支援
- ・その他

懇親会などへの参加を大歓迎しています。

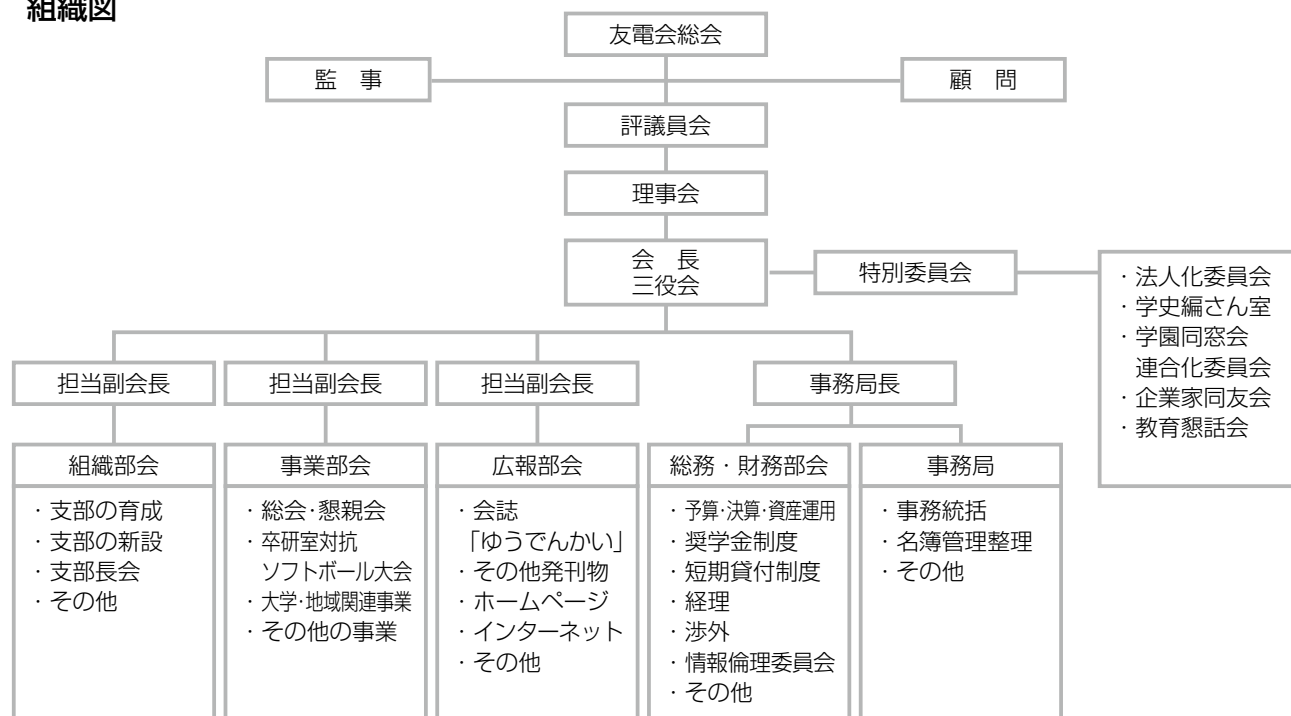
### ■友電会支部と支部長

| 支部名   | 支部長・卒業学科・期 |                   |
|-------|------------|-------------------|
| 関東総支部 | 山口文男 (H07) | 東海総支部 志村哲樹 (F07)  |
| 北関東支部 | 山口文男 (H07) | 静岡支部 久保田陽一 (F05)  |
| 茨城支部  | 木村功一 (F09) | びわこ支部 澤居比佐夫 (H17) |
| 千葉支部  | 佐藤渉一 (I10) | 京都支部 段安義彦 (F06)   |
| 神奈川支部 | 田谷利明 (F07) | 奈良支部 松井俊樹 (I14)   |
|       |            | 神戸支部 幸村常一 (H16)   |
|       |            | 三田支部 小西 巖 (F02)   |
|       |            | 石川支部 辻 久也 (I13)   |
|       |            | 九州支部 小松周治 (F06)   |
|       |            | 北米支部 高岸英人 (F17)   |

各支部の情報は友電会ホームページで <http://www.yudenkai.org/>



## 大阪電気通信大学 友電会 組織図



### ■広報部会

本誌「ゆうでんかい」の編集とホームページの編集が主な活動です。

会誌は5月(総会通知号)、3月(新卒業生・新入生特集)など年2回、発行しています。

ホームページは友電会のニュースを中心に母校学園や学生の動向などを掲載しています。会誌とホーム

#### 【活動内容】

- ・会誌「ゆうでんかい」
- ・その他発刊物
- ・ホームページ
- ・その他

ページとをリンクしています。ホームページでは速報性を重視し、会誌はじっくりと読んでもらうことを中心に編集しています。

### ■学史編さん室

学史編さん室は、「同窓会から見た大学の歴史」の編さんに取り組んでいます。母校の草創期からの『母校の歩み』を中心に、その当時のことを先生や教職員の方々にインタビューなどを通じて『記録』していくことにしています。



友電会では支部の活性化と新設に力を入れています(昨年・平成27年11月14日に開催された京都支部の総会・研修会・懇親会。写真は親睦会の光景)

### ■総務・財務部会

総務・財務部会は、定款の第37条から第45条で規定されている友電会における資産および会計、具体的には予算・決算、資産運用、奨学金、短期貸付、経理などの業務を担当しています。ただし、実際の日々事務処理業務は友電会事務局において処理されています。また、収支決算および予算、貸借対照表に基づく資産状況については、毎年公認会計士の指導の基に作成したのち、友電会監事による監査を経て6月の友電

#### 【活動内容】

- ・予算、決算、資産運用
- ・奨学金制度
- ・短期貸付制度
- ・経理 ・渉外 ・その他

会総会に報告して承認をもらっています。

なお、急にお金が必要な場合は学生課をたずねてください。友電会の短期貸付制度を利用することができます。また、奨学金についても友電会では充実をはかっており、詳しくは学生課に相談してください。

## ■友電会理事会・評議員会

理事会は友電会の執行機関であり、定款に定める予算、事業の計画などの事項に対する審議議決と執行、また総会の計画運営、総会より委任された事項の議決に対する執行を行うところです。理事会が執行する案件で、重要と会長が認めた事項

に加えて、定款第26条に規定されている事業計画および収支予算、ならびに事業報告、収支決算、さらに財産の処分などについては評議員会の承認を得なければなりません。

また、理事会は年6回、評議員会は年3回開催しています。

理事会は10名以上21名以内の理事で構成すると定款で規定。現在は池本善一会長のもと21名の理事で構成され、日々事項の決定と執行にあたっています。評議員は217名(平成27年4月現在)で、理事会からの諮問に応じています。

## ■友電会事務局



友電会事務局は、寝屋川キャンパスP号館1階にあります。月曜日から金曜日の午前10時から午後4時30分まで開いています。気楽にお訪ねください。また、母校学園の教職

員OB会「緑樹会」と同居しています。

事務局には常時事務員2名がおり、友電会の事務一般を処理しています。

友電会理事会および評議員会などの会議の案内や議事録作成および発送業務、会員名簿の整理更新処理および財務理事の指揮下での財産管理と財務会計処理業務であります。

事務局では、理事会・評議員会の円滑な運営と理事・評議員の活動しやすい形での支援をするとともに、

### 【活動内容】

- ・友電会活動の円滑な運営に伴う事務処理全般
- ・会議の運営および財産管理と会計処理業務

約4万8,000名の会員と在学生(準会員)への支援サービスを行うことをモットーに業務に従事しています。

会員の皆様には、住所等の変更が生じましたなら事務局までご一報くださいますようお願いいたします。

## 平成27年度友電会役員

### ●三 役

#### ・会 長

・池 本 善 一 E02

#### ・副会長

・廣 谷 明 F12 広報部会担当 学校法人理事

・岡 本 清 孝 H11 組織部会担当 学校法人評議員

・辻 佳 彦 H13 事業部会担当 学校法人評議員

#### ・事務局長

・柴 垣 佳 明 D33 総務・財務部会担当

### ◎総務・財務部会

・森 石 峰 一 F14 ○

・稲 原 廣 法 E07

・幸 村 常 一 H16 神戸支部長

### ◎組織部会

・志 村 哲 樹 F07 ○ 東海総支部長

・福 田 武 E02

・川 口 明 良 F04 学校法人評議員

・山 口 文 男 H07 関東総支部長 北関東支部長

・山 崎 敏 之 F14

### ◎事業部会

・藤 田 英 治 E22 ○

・藤 本 明 I06

・水 谷 元 也 E08

・山崎洋一郎 H10

### ◎広報部会

・吉 田 祐 三 F06 ○

・段 安 義 彦 F06 京都支部長

・野 田 鐘 一 F07

・澤居比佐夫 H17 びわこ支部長

(○は部会長です)

### ●監 事

・守 上 芳 士 E05

・尼 丁 正 寄 F08

・澤 井 剣 G24

### ●顧 問

・安 弘 F01

・臼 井 宏 E01

・猿 渡 洋 F02

・宮 本 公 明 F03

・中 西 義 一 E04

・中 山 修 F06

### ●学校法人評議員(友電会評議員会選出)

・畝 本 正 一 E07

・堀江健二郎 H11

【第1期生】

青木政治 (E01)  
大角武紘 (E01)  
大塚敏兼 (E01)  
白岩義則 (E01)  
高妻泰作 (E01)  
西原正明 (E01)  
羽渕完俊 (E01)  
藤崎紘久 (E01)  
堀中英昭 (E01)  
宮崎 孝 (E01)  
臼井 宏 (E01)  
安 弘 (F01)  
國次 茂 (F01)  
野村康明 (F01)

【第2期生】

桜木親房 (E02)  
池本善一 (E02)  
上杉靖男 (E02)  
小西 巖 (E02)  
谷口一雄 (E02)  
福田 武 (E02)  
藤野雅也 (E02)  
猿渡 洋 (F02)  
本田頌次 (F02)  
吉田栄治 (F02)

【第3期生】

稲垣 肇 (E03)  
富田淳一 (E03)  
村瀬収吾 (E03)  
石本時堯 (E03)  
井上 徹 (E03)  
竹本信之 (E03)  
成子一誠 (E03)  
原 一夫 (E03)  
中島俊一 (E03)  
野田哲治 (F03)  
菅野和夫 (F03)  
辻 喜代克 (F03)  
三橋長夫 (F03)  
宮本公明 (F03)

【第4期生】

辻 勝久 (E04)  
北森弘樹 (E04)  
中西義一 (E04)  
舘野福太郎 (E04)  
藤原公彦 (E04)  
大下真二郎 (F04)  
川口明良 (F04)  
中島良造 (F04)  
藤田順彦 (F04)

【第5期生】

木村正彦 (E05)  
中尾 稔 (E05)  
中野正三 (E05)  
守上芳士 (E05)  
岩本吉男 (F05)  
大野一廣 (F05)  
尾方康祐 (F05)  
久保田陽一 (F05)  
山口朝弘 (F05)  
安田一明 (F05)  
御崎正吾 (G05)  
木村幸治 (G05)  
香西順治 (G05)  
坂上晃一 (G05)

高岡 享 (G05)  
玉置 實 (G05)  
堀内定夫 (G05)  
堀井 浩 (G05)  
藪野美律 (G05)  
池田 清 (I05)  
吉川博史 (I05)

【第6期生】

奥村義美 (E06)  
兵藤俊夫 (E06)  
吉岡 睦 (E06)  
段安義彦 (F06)  
吉田祐三 (F06)  
金谷武美 (F06)  
小松周治 (F06)  
田中稻夫 (F06)  
中山 修 (F06)

湯場崎直養 (F06)  
北川 昇 (H06)  
大川恒一 (H06)  
阪本和夫 (H06)  
中田康夫 (H06)  
松伏正隆 (H06)  
横道一雄 (H06)  
前田 實 (I06)  
荒木秋男 (I06)

国松敬三 (I06)  
藤本 明 (I06)

【第7期生】

稻原廣法 (E07)  
五條純一 (E07)  
宿谷幸男 (E07)  
宮本常德 (E07)  
畝本正一 (E07)  
蟬 正敏 (F07)  
志村哲樹 (F07)

田谷利明 (F07)  
寺田 豊 (F07)  
野田鐘一 (F07)  
長谷川 洋 (F07)  
吉田博由 (F07)  
中口 武 (G07)  
松本好史 (G07)  
一谷 醇 (H07)  
丹羽弘己 (H07)  
山口文男 (H07)  
田甫佐雅博 (H07)  
井平佳秀 (I07)  
平岡 臨 (I07)

【第8期生】

相羽政信 (E08)  
石川智之 (E08)  
水谷元也 (E08)  
尼丁正寄 (F08)  
藤井修逸 (F08)  
鎌谷英一 (H08)  
新垣忠克 (H08)  
横木久治 (H08)  
中出知伸 (I08)  
宇野茂嗣 (I08)

【第9期生】

木村功一 (F09)  
宮崎一幸 (F09)  
栗栖敏朗 (F09)  
大音博司 (G09)  
岡川正實 (H09)  
下野哲生 (H09)  
森 和明 (H09)  
工藤英男 (I09)  
平林一夫 (I09)  
深野隆司 (I09)

【第10期生】

井野川 一 (E10)  
北地憲治 (E10)  
山崎貞彦 (E10)  
山崎洋一郎 (H10)  
佐藤涉一 (I10)

【第11期生】

松田 啓 (F11)  
佐脇弘泰 (G11)  
鬼原治紀 (G11)  
小舟定行 (G11)  
岡本清孝 (H11)

【第12期生】

内野正道 (F12)  
廣谷 明 (F12)  
秋田良八 (H12)

恩智博司 (H12)  
小林守正 (H12)

【第13期生】

朝田健嗣 (E13)  
榊原秀之 (H13)  
辻 佳彦 (H13)  
松井俊樹 (I13)  
辻 久也 (I13)

【第14期生】

津本雅章 (H14)  
森石峰一 (F14)  
高田憲幸 (F14)  
山崎敏之 (F14)  
倉中 宏 (G14)  
堀江健二郎 (H14)  
細川雅巳 (I14)  
田中二郎 (I14)

【第15期生】

森蔭剛久 (E15)  
小寺澤隆司 (E15)  
江畑栄二 (F15)  
宮條研次 (F15)  
皆川重裕 (G15)  
沖 洋一 (I15)  
團 正則 (J15)  
山下友彦 (J15)

【第16期生】

岡本宣正 (E16)  
渡辺員行 (E16)  
幸村常一 (H16)  
島田慎太郎 (H16)

【第17期生】

高岸英人 (F17)  
園田和之 (F17)  
國友志保 (F17)  
澤居比佐夫 (H17)  
元花 修 (H17)  
松江 宏 (I17)

【第18期生】

田中庸介 (E18)  
生駒京子 (I08)  
加藤常員 (I18)  
海野 徹 (K18)

【第19期生】

竹中治英 (F19)

【第20期生】

奥田 裕 (H20)  
阪井 誠 (H20)  
中川雅弘 (H20)  
中前浩也 (H20)

【第22期生】

藤田英治 (E22)  
竹中 章 (J22)

【第23期生】

熊谷寿倫 (F23)  
竹内和生 (I23)  
三砂博一 (K23)  
蕭 炯森 (K23)

【第24期生】

澤井 剣 (G24)  
廣瀬修一 (G24)

【第25期生】

渡部 孝 (G25)  
松浦信夫 (H25)  
井口兼彦 (H25)

【第26期生】

西尾博道 (F26)

【第27期生】

奥泉大輔 (H27)

【第28期生】

早野秀樹 (E28)  
清水 良 (F28)

【第29期生】

伏本和人 (I29)  
井内友昭 (M29)  
森 和義 (M29)  
松尾賢一 (M29)

【第30期生】

大野 守 (M30)

【第31期生】

新川拓也 (M31)

【第32期生】

中田亮生 (D32)  
櫻木嘉典 (E32)

【第33期生】

柴垣佳明 (D33)

【第35期生】

山村友律 (J35)

【第36期生】

金野洋明 (M36)

【第39期生】

澤田正雄 (P39)

【第40期生】

三上哲夫 (M40)

【第41期生】

西川達也 (M41)

【第44期生】

村上豊裕 (G44)

【第45期生】

竹中浩之 (F45)

【第49期生】

辻 琢磨 (D49)



# 友電会50年の歩み

友電会は、「大阪電気通信大学と緊密に連繋を保持し、その発展に協力し会員相互の親睦と研修を図るとともに教育、学術、文化の発展に寄与する」(友電会定款第4条)－ことを目的に大阪電気通信大学の同窓会組織として第1期生が卒業した昭和40年に設立されました。平成27年度で51周年を迎え、正会員数も平成26年度卒業の第51期卒業生を加えますと約4万8,127名になります。以下は「友電会の50年の歩み」です。

## ■1960年代

### ◆1965年度(昭和40年度)

- ・大学工学部初の卒業生(電子93名、通信31名)
- ・大学卒業生の同窓会組織「大阪電気通信大学校友会」創設(同年「大阪電気通信大学友電会」に改称)
- ・初代校友会／友電会会長に岡部信郎氏が就任
- ・会報第1号「遊電会(愛称)」を発刊、1期生名簿を整備
- ・第1回友電会総会成立、第1回懇親会開催

### ◆1966年度(昭和41年度) 総会開催

- ・会報第2号「友電会」を発刊
- ・プラスバンド委員会を後援(学生自治会歌「燕翼歌」が完成)
- ・友電会会長ほか役員辞任(友電会活動空白化、その後再建委員会が発足)

### ◆1967年度(昭和42年度)

- ・友電会再建委員会による新役員会成立
- ・第2代友電会会長に再建委員長、松本圭右氏(F02)が就任
- ・学生学術交歓隊の欧州12カ国訪問を支援

### ◆1968年度(昭和43年度) 全会員名簿(ファイル形式)が完成

- ・友電会総会を学内で開催
- ・友電会新聞「ゆうでんかい」第1号を発刊
- ・友電会シンボルマーク「電子軌道のマーク」を制定(この年から卒業記念品としてシンボルネクタイピンを贈呈)
- ・大阪電気通信大学大学歌「浪速の東」が制定された

### ◆1969年度(昭和44年度)

- ・友電会新聞「ゆうでんかい」第2号を発刊
- ・友電会総会を大阪市内で開催(不成立で懇親会に変更)
- ・電子物性工学科(49名)、電子機械工学科(49名)、経営工学科(53名)の3学科初の卒業生

## ■1970年代

### ◆1970年度(昭和45年度)

- ・友電会総会を開催
- ・第1回東西電気通信大学「電々戦」を後援

### ◆1971年度(昭和46年度)

- ・友電会総会を開催
- ・淀都大学リーグに、母校の加盟を支援、淀都4大学戦に体育会が参加

### ◆1972年度(昭和47年度)

- ・友電会総会を開催

- ・「卒業生代表の学校法人評議員に関する見解」を校友会(前身の学校、高校、短大の同窓会)と合同で、母校理事会に表明

### ◆1973年度(昭和48年度)

- ・友電会拡大評議員会を開催、友電会新定款を制定
- ・友電会総会を大阪市内で開催
- ・第3代友電会会長に宮本公明氏(F03)が就任
- ・大学祭期間中にOBと学生との懇談会を開催、延べ参加者が400名を超えた
- ・学校法人評議員に、初の友電会代表として3名(任期2年)を選出

### ◆1974年度(昭和49年度)

- ・友電会関東支部／当時名称は東京支部を設立(創立総会に約100名が出席、その後、関東総支部と発展)
- ・会誌「ゆうでんかい」を復刊(第3号／A4版タイプ印刷で刊行)
- ・友電会関東支部が支部名簿と支部新聞1号発刊

### ◆1975年度(昭和50年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第4号を友電会創立10周年記念号として発刊
- ・友電会創立10周年記念「全会員名簿」を発刊(会員数約7,000名)
- ・母校2学科新設にて学園整備募金に協力
- ・将来の支部設立に備え、支部設置規程を制定

### ◆1976年度(昭和51年度)

- ・友電会総会を大阪市内の科学技術センターで開催
- ・友電会法人化(仮称、大阪電気通信大学工学振興会)を決議
- ・会誌「ゆうでんかい」第5号発刊(A4版、150ページの増大号)
- ・母校定年者の慰労会を教職員の有志会と共催し、毎年継続

### ◆1977年度(昭和52年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第6、7号発刊(B4の変形版になる)
- ・友電会総会を学内で開催
- ・大学祭時に「第1回エレクトロニクス展」を企画共催
- ・就職講演会を卒研生向けに開催
- ・「国際化に立脚した母校の将来を語る」座談会を、学長他を迎え主催
- ・友電会と母校電子工学科共催で学術講演会(コンピュータ言語)を開催
- ・第1回友電会杯卒研室対抗球技大会(現・卒研室対抗ソフトボール大会)スタート
- ・学校法人評議員の友電会代表5名となる

### ◆1978年度(昭和53年度)

- ・第4代友電会会長に会長代行中の、中西義一氏(E04)が就任
- ・友電会総会を大阪駅前の阪神百貨店で開催、約200人が参集
- ・会誌「ゆうでんかい」第8、9、10号を発刊し年3回以上の発行を体制確立
- ・海外教育研修制度を導入(入学時に積立加入、3回生の約1月、カナダのブリティッシュ・コロンビア大学に短期留学の制度)
- ・学生部と共催「第1回OBによるリクルート講演」(講演、就職相談を年3回開催、学生に大好評で継続)
- ・無利息の在学生短期貸付制度を発足
- ・「友電会ハムクラブ」設立

### ◆1979年度(昭和54年度)

- ・友電会総会を大阪駅前の阪神百貨店で開催、約150人が出席
- ・会誌「ゆうでんかい」第11、12、13号を発刊
- ・大学祭に来学の会員のため「第1回友電会サロン」を学内に開設(親睦パーティーを開催し、恩師と学生、同窓約70名が参加交流)
- ・精密工学科(121名)、応用電子工学科(123名)の2学科初の卒業生

## ■1980年代

### ◆1980年度(昭和55年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第14、15、16、17号を発刊。年4回刊となる
- ・友電会創立15周年記念「全会員名簿」を発刊、会員数1万名を超える
- ・会創立15周年記念総会を大阪市内の「東洋ホテル」で開催、約200名が祝典と懇親に参集
- ・講師に薬師寺高田好胤管長を招き会創立15周年記念講演会を総会時に開催
- ・友電会ハムクラブ主催の「第1回ハムコンテスト」開催
- ・第1回海外教育研修団出発。63名の学生が参加

### ◆1981年度(昭和56年度)

- ・友電会総会を大阪駅前の阪神百貨店で開催
- ・会誌「ゆうでんかい」第18、19、20、21号を発刊
- ・友電会東海支部設立、第1回総会を名古屋市で開催
- ・学校法人評議員の友電会代表5名となる

### ◆1982年度(昭和57年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第22、23、24号を発刊
- ・友電会総会を大阪駅前の阪神百貨店で開催、約150名が参加
- ・友電会中国支部設立、第1回総会を広島市で開催
- ・友電会法人化原案を提示

### ◆1983年度(昭和58年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第25、26、27号を発刊
- ・友電会総会を学内で開催、法人準備の会費(法人化入会金)募集開始
- ・後援会と協調出資で、「在学生貸与奨学金制度」を制定
- ・学校法人新評議員に友電会代表5名を選任

### ◆1984年度(昭和59年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第28、29、30号を発刊
- ・友電会総会を学内で開催
- ・カナダ／ブリティッシュ・コロンビアより、UBC学生研修団が来学、友電会の案内で、関西の電子産業を見学(ABC、NHK、新聞等で報道)
- ・顧問弁護士、公認会計士選任
- ・東海支部ハムクラブ発足

### ◆1985年度(昭和60年度)

- ・友電会総会を学内で開催
- ・第5代友電会会長に臼井 宏氏(E01)が就任
- ・会誌「ゆうでんかい」第31、32、33、34号を発刊
- ・同窓会関東事務所を開設
- ・友電会創立20周年記念「全会員名簿」を発刊
- ・学校法人評議員に友電会代表4名を選任、この内の1名が評議員会互選で選出され、大学卒業生初の学校法人理事が誕生

### ◆1986年度(昭和61年度)

- ・第6代友電会会長に中橋克征氏(F04)が就任
- ・会誌「ゆうでんかい」第35、36、37、38号を発刊
- ・「母校の現状と未来を語る」をテーマに、理事長、学長等母校役員との座談会を開催
- ・「母校の教育・研究のあり方」をテーマに、会員の他大学の先生、母校の先生との座談会を開催
- ・「母校に対する提案、後輩のために」をテーマに、新卒業生・大学院生による懇談会を開催
- ・卒業謝恩パーティーを後援(前年度まで、卒業記念に会のシンボルネクタイピン贈呈)

### ◆1987年度(昭和62年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第39、40、41、42号を発刊
- ・母校創立25周年記念友電会総会を大阪駅前の「ヒルトンホテ

ル」で開催、約310名が参加

- ・四條畷キャンパス開校を祝い、母校の創立25周年記念募金に全面的に協力
- ・母校の創立25周年記念誌「翔ぶ」の編集企画に全面的に参画
- ・同窓会東京事務所(友電会関東支部事務所)を開設
- ・海外教育研修制度の報告誌「心のカナダ」発刊
- ・第1回友電会会長杯ゴルフコンペを開催・校友会、友電会合意推薦により、学校法人に大学卒業生初の学識経験理事が誕生
- ・学校法人評議員に委嘱の友電会代表は3年任期、5名となる

### ◆1988年度(昭和63年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第43、44、45号を発刊
- ・友電会総会を「JR大阪ターミナルホテル」で、母校創立25周年記念パーティーを兼ね開催
- ・「母校の発展」をテーマに、校友会と共催でパネルディスカッションを開催

### ◆1989年度(平成元年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第46、47、48号を発刊
- ・友電会総会を大阪駅前の「大阪ヒルトンホテル」で開催
- ・「大阪電気通信大学クラブOB会」の設立総会を開催
- ・母校創立25周年記念、クラブOB会発足を記念して懇親会を合同で開催、約600名が出席
- ・海外教育研修制度10周年を記念し、カナダ現地で謝恩パーティー共催
- ・友電会支部長会を制度化、第1回支部長会を開催

## ■1990年代

### ◆1990年度(平成2年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第49、50号を発刊
- ・友電会創立25周年記念総会を、フェリー／ニューベガサス(約1万トン)船上で開催
- ・同船貸切で大阪湾をクルージング、会員家族と関係者を含め約840名が出席
- ・会創立25周年記念「全会員名簿」を発刊、会員数約2万名従来の50音順、研究室別に加え、クラブ別、地区別の索引を設ける
- ・会創立25周年を記念し情報誌「活躍する大阪電通大OB」を創刊OBが勤務、経営の企業を対象に、在学生とOB、OB相互の交流を図る情報誌
- ・同情報誌の発刊を記念して、記念講演会・パーティーを守口のホテルで開催
- ・同情報誌掲載の企業に在籍のOB約200名、学生約100名(主に4回生)が出席

### ◆1991年度(平成3年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第51、52、53、54号を発刊
- ・友電会総会を滋賀県・近江舞子のホテルで開催
- ・母校創立30周年を記念し、JRの列車を貸切、ミステリー列車「大阪電通大号」として運行
- ・目的地の近江舞子まで運行。約400名が列車に同乗し、総会懇親会に出席
- ・第15回記念の卒研室対抗球技大会(現・卒研室対抗ソフトボール大会)を開催
- ・母校学園創立50周年記念事業に参加。寄付金および記念品(時計)を贈呈

### ◆1992年度(平成4年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第55、56、57、58号発刊
- ・友電会総会を学内(四條畷キャンパスプラザ・園遊会形式)で開催、約300名が出席
- ・「母校緑化運動」展開、総会当日、記念植樹(四條畷体育館前に

シダレ桜を植樹)

- ・寝屋川キャンパスで福利厚生施設「WING」の建設着工
- ・東海支部が5年ぶりに総会を開催、関東支部に「茨城ランチ」発足
- ・「新潟支部」発足、「びわこ支部」発足
- ・大学院(前期課程)第1期生が誕生

#### ◆1993年度(平成5年度)

- ・P号館横に建設していた友電会福利厚生施設「WING(カフェレストラン)」完成
- ・友電会総会は「WING」竣工を記念して学内で開催、約300名が出席、WINGは母校に寄贈
- ・会誌「ゆうでんかい」第59、60、61、62号発刊
- ・「OB企業と学生の交流会」を寝屋川キャンパスで、3日間にわたり開催、OB160名ならびに、4回生と短大2回生を中心に延べ約300名が参加
- ・淀都5大学戦終了、第30回記念大会(母校主催を後援)有終の美を飾る
- ・第5回記念支部長会を開催
- ・「奈良支部」、「石川支部」発足

#### ◆1994年度(平成6年度)

- ・会誌「ゆうでんかい」第63、64、65(大震災特集号)号発刊(1号分休刊し、資金を阪神淡路大震災の義援金とする)
- ・友電会総会を大阪市内の「リーガロイヤルNBC」で開催、約200名出席
- ・情報誌「94活躍する大阪電通大OB」(第5号)連続刊行5年目を迎える

#### 【阪神淡路大震災関係】

- ・ゆうでんかい65号は、会員、在学生、教職員の被災状況等について掲載
- ・被災学生を対象の特別奨学金(被災学生19名に特別奨学金15万円づつ)を贈る

#### ◆1995年度(平成7年度)

- ・会創立30周年を迎え会員数は2万5,000名
- ・会誌「ゆうでんかい」第66、67、68号発刊
- ・友電会総会は大震災を鑑み自粛、母校寝屋川キャンパスで交流会として開催
- ・「姫路支部」発足
- ・支部長会年2回開催に
- ・「友電会JCBカード」を設定、カード会員募集開始

#### ◆1996年度(平成8年度)

- ・友電会創立30周年記念総会開催
- ・会誌「ゆうでんかい」第69、70号発刊
- ・第20回記念卒研室対抗ソフトボール大会を開催
- ・パソコン通信による「大阪電通大・友電会ネットワーク」サービスを開始
- ・「神戸支部」発足

#### ◆1997年度(平成9年度)

- ・友電会総会を、母校の四條畷キャンパスで開催
- ・友電会創立30周年記念「全会員名簿」を発刊
- ・会誌「ゆうでんかい」第71、72、73号発刊
- ・大学祭時に著名ゲームクリエイターによる「パネルディスカッション」を開催(会場の体育館に在学生、ネットで知った高校生など約1,000名が来場)
- ・大学祭実行委員会と共同で開催

#### ◆1998年度(平成10年度)

- ・友電会総会を、神戸市の「シーパル須磨」で開催
- ・第7代友電会会長に中西義一氏(E04)が就任

- ・会誌「ゆうでんかい」第74、75、76号発刊
- ・学生向けワンルームマンション、友電会「飛燕寮」の建設に着手
- ・「静岡県支部」発足

#### ◆1999年度(平成11年度)

- ・友電会総会を、母校の寝屋川キャンパスで開催
- ・「同窓会21世紀記念事業委員会」発足
- ・会誌「ゆうでんかい」第77、78、79号発刊
- ・友電会「飛燕寮」竣工(完成と同時に40室が満室)
- ・情報誌「99活躍する大阪電通大OB」(第10号)発刊
- ・友電会独自のホームページを開設
- ・母校の大学院博士課程を修了した初めてのOB教員が誕生
- ・21世紀記念CD-ROM発刊(大学歌等収録)

### ■2000年代

#### ◆2000年度(平成2年度)

- ・会創立35周年を迎え会員数は3万名を超える
- ・友電会総会を、「ヒルトンホテル大阪」で開催(6月25日)
- ・第8代友電会会長に中山 修氏(F06)が就任
- ・会誌「ゆうでんかい」第80、81、82号発刊
- ・情報誌「2000活躍する大阪電通大OB」(第11号)発刊
- ・「三田支部」発足
- ・友電会海外語学研修制度20周年を記念してカナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)で、記念式典が開催される南学長、中山会長はじめ多くのUBC関係者が参加

#### ◆2001年度(平成13年度)

- ・友電会総会をびわ湖岸の明日都浜大津OPAで開催(6月23日)
- ・続いて、懇親会をびわ湖上で外輪船「ミシガン」を貸切って開催
- ・友電会・同窓会21世紀記念事業委員会から母校・学園21世紀記念事業へ1億円を寄付
- ・会誌「ゆうでんかい」第83、84、85号発刊
- ・三同窓会合同イベントを四條畷学舎コナミホールで開催(10月13日)
- ・高校同窓会、校友会(短大同窓会)、友電会の3団体で共催
- ・学生クラブ演奏とOBの「速水けんたろう」(昭和59年経営工学科卒)によるコンサートを開催

#### ◆2002年度(平成14年度)

- ・友電会総会を、拡充進む四條畷キャンパスで開催(6月23日)キャンパスの見学会兼ねる
- ・懇親会を在学生の父母の会「後援会」、母校・教職員のOB会「緑樹会」と共催
- ・会誌「ゆうでんかい」第86、87、88号発刊(86号から現在の形態のA4版となる)

#### ◆2003年度(平成15年度)

- ・友電会総会を、京阪電車・守口駅前の「ロイヤルパインズホテル」で開催(6月21日)
- ・懇親会を母校・学園の発展を願って4同窓会が共催 学園教職員OB会「緑樹会」、高等学校同窓会、短大同窓会「校友会」、友電会の4団体で開催
- ・会誌「ゆうでんかい」第89、90、91号発刊
- ・21世紀にふさわしい同窓会組織を創造することを目的とした「新生友電会構想委員会」が会長の諮問機関として発足(11月)
- ・「クラブ同窓会」(クラブOB会を改名し再スタート)が発足(11月5日)

#### ◆2004年度(平成16年度)

- ・友電会創立40周年。会員数は3万5,870人となる
- ・友電会総会を、母校・四條畷キャンパスで開催(6月26日)
- ・懇親会を学園教職員OB会「緑樹会」、「クラブ同窓会」、「友電会」の三団体共催



- ・会誌「ゆうでんかい」第92、93、94号発刊

#### ◆2005年度(平成17年度)

- ・友電会総会を、母校・高宮キャンパスの新築実験棟で開催(6月25日)
- ・懇親会は寝屋川キャンパスの中庭で開催  
学園教職員OB会「緑樹会」、「クラブ同窓会」、「友電会」の3団体で共催
- ・会誌「ゆうでんかい」第95、96、97号発刊
- ・「新生友電会構想委員会」の答申を受け、「新生友電会推進委員会」が発足(11月)
- ・平成17年4月25日朝、兵庫県尼崎市で発生したJR福知山線快速電車脱線事故で、母校学生2名の尊い命が奪われる

#### ◆2006年度(平成18年度)

- ・友電会総会を、JR大阪駅北口から5分の「大阪弥生会館」で開催(6月24日)  
学園教職員OB会「緑樹会」、「クラブ同窓会」、「友電会」の3団体共催
- ・第9代友電会会長に羽渕完俊氏(E01)が就任
- ・会誌「ゆうでんかい」第98、99、100号発刊
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」を第30回記念大会として9月に開催

#### ◆2007年度(平成19年度)

- ・友電会総会を、高宮キャンパス(総会)と、新築の寝屋川キャンパス新学生ホール(懇親会)で開催(6月23日)
- ・懇親会は学園教職員同窓会「緑樹会」、「クラブ同窓会」、「友電会」の3団体で共催
- ・会誌「ゆうでんかい」第101、102、103号発刊
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」が第31回を迎え9月に開催
- ・「海外教育研修団」第28次を8月にカナダUBCに派遣

#### ◆2008年度(平成20年度)

- ・友電会総会を、寝屋川キャンパスC号館で総会、新学生ホールで懇親会を開催(6月21日)
- ・懇親会は学園教職員同窓会「緑樹会」、「クラブ同窓会」、「友電会」の3団体で共催
- ・会誌「ゆうでんかい」第104、105、106号発刊
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」を9月に開催。第32回目
- ・「海外教育研修団」第29次を2月にカナダUBCに派遣
- ・母校・寝屋川キャンパスの新学舎「ニューエデュケーションセンター」完成。記念に友電会からハイブリット時計塔「風かもめ」を寄贈

#### ◆2009年度(平成21年度)

- ・友電会総会を、寝屋川キャンパスJ号館4階で総会、J号館1階食堂で懇親会を開催(6月27日)
- ・懇親会は学園教職員同窓会「緑樹会」、「校友会」(短期大学部同窓会)、「クラブ同窓会」、「友電会」の4団体で共催
- ・11月1日、第10代友電会会長に猿渡 洋(F02)氏が就任。前会長は体調不良のため退任
- ・会誌「ゆうでんかい」第107、108、109号発刊
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」を9月に開催。第33回目
- ・「海外教育研修団」第30次を2月にカナダUBCに派遣

### ■2010年代

#### ◆2010年度(平成22年度)

- ・友電会総会を、寝屋川キャンパスJ号館3階で総会、J号館1階食堂で懇親会を開催(6月26日)
- ・総会の合同懇親会(クラブ同窓会、緑樹会と共催)で元学長・南茂夫先生の春の叙勲祝賀会を開催
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」を9月に開催。第34回目

- ・「海外教育研修団」第31次を2月にカナダUBCに派遣
- ・会誌110号を5月に、111号を3月に発刊

#### ◆2011年度(平成23年度)

- ・母校・寝屋川駅前に4月、7階建ての駅前学舎竣工
- ・環境科学科開設
- ・友電会総会を緑樹会、クラブ同窓会の三同窓会合同として寝屋川駅前キャンパスで開催(6月25日)
- ・友電会より竣工記念品を贈呈、震災の地・岩手から菅野和夫氏を招待
- ・母校・26名の学生ボランティア隊が岩手宮古市への支援作業に向かう、宮古工業高校などを訪問
- ・友電会主催「第35回卒研室対抗ソフトボール大会」を9月に開催
- ・学園創立70周年記念祝賀会を10月1日創立記念日に阪急インターナショナルで開催
- ・「海外教育研修団」第32次を2月にカナダUBCに派遣
- ・会誌112号を5月、113号を10月、114号を3月に発刊

#### ◆2012年度(平成24年度)

- ・友電会総会を大阪駅前のホテルグランヴィアで開催し、懇親会は緑樹会、高校同窓会、クラブ同窓会の4つの合同として開催(6月23日)
- ・津波の語り部として岩手県立宮古工業高校の生徒を招待し、高校生による講演会を開く、大阪電通高校と交流
- ・「卒研室対抗ソフトボール大会」を9月に開催。第36回目
- ・就職支援として産学連携を目指して「企業家同友会」を6月に発足
- ・「海外教育研修団」第33次を2月にカナダUBCに派遣
- ・会誌115号を5月、116号を10月、117号を3月に発刊

#### ◆2013年度(平成25年度)

- ・友電会総会を寝屋川キャンパスJ号館3階で総会、J号館1階食堂で懇親会を緑樹会、クラブ同窓会の合同で開催(6月22日)
- ・母校・金融経済学部中井正彦教授による記念講演会
- ・4月、母校入口支援として、中学・高校OB教員による教育部署を発足
- ・「海外教育研修団」第34次を2月にカナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)に派遣
- ・会誌118号を5月に、119号を3月に発刊

#### ◆2014年度(平成26年度)

- ・友電会総会を寝屋川キャンパスJ号館3階で総会、J号館1階レストランで懇親会を緑樹会、クラブ同窓会と合同で開催(6月21日)
- ・アメリカ在住のマネジメントコンサルタントとして活躍している会員の宮本公明氏(F03)による「米国のビジネス界から見た日本の課題」をテーマに記念講演会
- ・第11代友電会会長に猿渡 洋氏(F02)からバトンタッチした池本善一氏(E02)が就任
- ・「第37回卒研室対抗ソフトボール大会」を9月2、3日に開催。宇田研が優勝
- ・「海外教育研修団」第35次を2月、カナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)に派遣
- ・会誌120号を5月に、121号を3月に友電会創立50周年記念号として発刊

# クラブ活動 アンケート

各現役クラブ(学生団体)に対して、「新入生に対するアピール」を中心にトピックス、平成28年度の活動計画などをアンケートしました。各クラブは「目的を持った活動」を活発に展開している事がうかがわれます。

新入生におかれては、アンケートの内容を参考にされ、「学生時代しかできない」クラブ活動への参画をお勧めします。

(文中は敬称略)

## ●アンケート項目

Q1：貴クラブにOB・OG会は

- 1、ある 2、休眠状態  
3、ない 4、その他

Q2：貴クラブの新入生に対するアピール

Q3：貴クラブのトピックス

Q4：平成27年度のこれまでの活動報告

Q5：来年度(平成28年度)の活動計画

Q6：貴クラブOB・OGへの連絡事項

Q7：同窓会・友電会、クラブ同窓会、  
大学への要望等

Q8：その他

## ■文化会 SF研究会

・代表者：宇佐見 興 ・顧問：新関雅俊

・部員数 30名 (内女子0名)

・クラブHP oecuSFkenkyukai.web.fc2.com

Q2：SF研究会です。我々は、イラスト・小説・模型の  
3班に分かれ、趣味を極めたり、キャンパスライフ

を楽しくする事を目的として活動しています。同じ  
趣味の友達が欲しい人は、見学にいらしてください。  
ちなみに、模型を製作できる部活は、本SF研  
究会のみです。

Q4：27年度は、イラスト班は大きな看板を描いたり、  
小説班はノベルゲームを製作、模型班はキグルミを

## ●平成27年度学生団体一覧(文化会直属団体) ※「人数」のカッコ内は新入部員(空白は0名)

[文化会所属団体]

|    | 団 体 名              | 顧 問 教 員 | 団 体 責 任 者 |  | 人数 (新入部員) | 加盟学外団体名     |
|----|--------------------|---------|-----------|--|-----------|-------------|
|    |                    |         | 氏 名       |  |           |             |
| 1  | 軽 音 楽 部            | 立 本 秀 洋 | 藤 田 和 彦   |  | 63 ( 33 ) |             |
| 2  | ギターマンドリンクラブ        | 土 居 元 紀 | 森 敬 洋     |  | 14 ( 1 )  | 大阪学生マンドリン連盟 |
| 3  | SF 研 究 会           | 新 関 雅 俊 | 宇 佐 見 興   |  | 47 ( 17 ) |             |
| 4  | 電 子 技 術 研 究 部      | 吉 田 晴 行 | 高 砂 奎 太   |  | 22 ( 9 )  |             |
| 5  | 放 送 研 究 会          | 渡 邊 俊 彦 | 堤 内 隆 喜   |  | 28 ( 6 )  | 関西学生放送連盟    |
| 6  | 通 信 研 究 会          | 樋 口 英 世 | 村 上 総 一   |  | 25 ( 9 )  |             |
| 7  | 音 響 研 究 会          | 松 浦 秀 治 | 土 山 慎 太 郎 |  | 9 ( 2 )   |             |
| 8  | 映 画 研 究 会          | 何 一 偉   | 片 山 善 史   |  | 44 ( 6 )  | 関西シネック      |
| 9  | 管 弦 楽 団            | 前 川 泰 之 | 中 村 葵     |  | 11 ( 5 )  |             |
| 10 | 電 子 計 算 組 織 研 究 会  | 西 省 吾   | 山 口 達 也   |  | 27 ( 13 ) |             |
| 11 | 文 道 部              | 坂 本 知 宏 | 浅 井 涼 太   |  | 21 ( )    |             |
| 12 | デザインコミュニケーション部WAVE | 上 田 和 浩 | 寺 井 滉     |  | 16 ( 5 )  |             |
| 13 | コ ミ ッ ク ア ー ト      | 中 根 康 之 | 越 智 雄 大   |  | 34 ( 7 )  |             |
| 14 | ス ト リ ー ト 部        | 坂 田 定 久 | 石 井 瑛 宏   |  | 9 ( )     |             |
| 15 | 奇 術 愛 好 会          | 森 田 成 昭 | 小 西 孝 典   |  | 5 ( 1 )   |             |
| 16 | 美 術 愛 好 会          | 西 村 純 一 | 山 崎 絵 里 奈 |  | 6 ( 1 )   |             |
| 17 | Photo 同 好 会        | 村 上 恭 通 | 武 藤 夢 奈   |  | 10 ( 1 )  |             |
| 18 | ボ ラ ン テ ィ ア 同 好 会  | 早 坂 昇   | 松 田 竜 弥   |  | 7 ( 1 )   |             |

作りました。このように、貴重な体験ができるのもSF研の魅力だと思います。

Q5：来年度は、部から夏の短期バイトに行けるので、より充実したキャンパスライフを送れる事でしょう。

Q6：最後になってしまいましたが、OBの皆様には今年「ハガキ」を送らせていただきます。

## ■体育会 弓道部

・代表者：桑原生弥 ・顧問：沼田哲史

・部員数 22名（内女子1名）

Q1：あります。

Q2：経験の有無に関係なく楽しめます。

Q3：「一射入魂」一弓道の魂。

Q4：公式戦に参加したり、夏休みには合宿を行ったり、審査で昇段するために練習したりしています。

Q5：関西、府内の公式戦やリーグ戦、または、審査や合宿などを行っています。

Q7：道場が欲しい!!!

## ●平成27年度学生団体一覧(自治会直属団体) ※「人数」のカッコ内は新入部員(空白は0名)

※灰色箇所は休部中の学生団体

### [自治会直属団体]

|   | 団 体 名   | 顧 問 教 員       | 団 体 責 任 者 |         | 人数 | (新入部員) | 加盟学外団体名                              |
|---|---------|---------------|-----------|---------|----|--------|--------------------------------------|
|   |         |               | 氏 名       |         |    |        |                                      |
| 1 | 吹 奏 楽 団 | ヒルド・ミ<br>ヒヤエル |           | 山 本 大 助 | 21 | ( 9 )  | 全日本学生吹奏楽連盟、関西学生吹奏楽連盟、四條市吹奏楽関係団体連絡協議会 |
| 2 | 應 援 團   |               |           |         |    | ( )    |                                      |

### [体育会所属団体]

|    | 団 体 名           | 顧 問 教 員   | 団 体 責 任 者 |           | 人数 | (新入部員) | 加盟学外団体名                                           |
|----|-----------------|-----------|-----------|-----------|----|--------|---------------------------------------------------|
|    |                 |           | 氏 名       |           |    |        |                                                   |
| 1  | 空 手 道 部         | 森 下 克 己   |           | 北 畠 叶 也   | 7  | ( 1 )  | 全日本空手道連盟剛柔会                                       |
| 2  | ラグビーフットボール部     | 辻 谷 将 明   |           | 久保田 航平    | 11 | ( 1 )  | 関西ラグビーフットボール協会                                    |
| 3  | 硬 式 野 球 部       | 金 田 啓 稔   |           | 山 地 将 馬   | 67 | ( 22 ) | 阪神大学野球連盟                                          |
| 4  | ソ フ ト テ ニ ス 部   | 海 老 原 聡   |           | 芝 野 泰 広   | 34 | ( 8 )  | 日本・関西・大阪学生ソフトテニス連盟、寝屋川市ソフトテニス協会                   |
| 5  | 弓 道 部           | 沼 田 哲 史   |           | 桑 原 生 弥   | 27 | ( 7 )  | 全日本・関西・大阪府学生弓道連盟、大阪府弓道連盟                          |
| 6  | 卓 球 部           | 湯 口 宜 明   |           | 森 本 嵩 章   | 23 | ( 9 )  | 日本卓球協会、日本・関西学生卓球連盟、大阪卓球連盟                         |
| 7  | 柔 道 部           | 榎 本 博 行   |           | 門 口 泰 巳   | 11 | ( 3 )  | 全日本・大阪府柔道連盟、全日本理工科・関西・大阪府学生柔道連盟                   |
| 8  | 剣 道 部           | 門 田 直 之   |           | 向 井 友 樹   | 16 | ( 7 )  | 全国・関西・大阪府学生剣道連盟、大阪府剣道連盟                           |
| 9  | バ レ ー ボ ー ル 部   | 伊 藤 義 道   |           | 中 嶋 一 登   | 15 | ( 7 )  | 日本バレーボール協会、関西大学バレーボール連盟、大阪府学生バレーボール連盟             |
| 10 | 少 林 寺 拳 法 部     | 浄 慶 一 之   |           | 野 村 章 博   | 5  | ( 2 )  | 関西学生少林寺拳法連盟                                       |
| 11 | サ ッ カ ー 部       | 堀 井 大 輔   |           | 西 澤 翔     | 23 | ( 2 )  | 関西学生サッカー連盟                                        |
| 12 | 男子バスケットボール部     | 松 田 正 貴   |           | 正 井 勝 己   | 27 | ( 12 ) | 日本・大阪バスケットボール協会・全日本大学バスケットボール連盟、関西・大阪学生バスケットボール連盟 |
| 13 | 女子バスケットボール部     | 市 谷 浩 一 郎 |           | 荒 木 あ い か | 13 | ( 4 )  | 全日本・西日本・関西女子・大阪学生バスケットボール連盟、四條市市民大会バスケットボール連盟     |
| 14 | 合 気 道 部         | 萬 代 武 史   |           | 菅 井 良 亮   | 27 | ( 9 )  | 合気道錬身会                                            |
| 15 | 陸 上 競 技 部       | 村 木 有 也   |           | 野 呂 健 太   | 13 | ( 1 )  | 関西学生陸上競技連盟                                        |
| 16 | 自 動 車 部         | 森 幸 治     |           | 但 井 良 輔   | 21 | ( 4 )  | 日本自動車連盟(JAF)・JMRC近畿                               |
| 17 | 硬 式 庭 球 部       | 高 橋 保 則   |           | 原 田 大 地   | 10 | ( 4 )  | 関西学生テニス連盟                                         |
| 18 | バ ド ミ ン ト ン 部   | 添 田 晴 生   |           | 山 本 颯 人   | 14 | ( 6 )  | 関西・大阪学生バドミントン連盟                                   |
| 19 | サイ ク リ ン グ 部    | 柴 垣 佳 明   |           | 櫻 井 良 洋   | 12 | ( 5 )  | 西日本・近畿サイクリング連盟                                    |
| 20 | ス キ ー 部         | 高 橋 保 則   |           | 御 喜 田 麻 里 | 21 | ( 11 ) | 関西学生スキー連盟・関西学生基礎スキー連合                             |
| 21 | ハ ン ド ボ ー ル 部   | 神 崎 和 男   |           | 福 井 慎 司   | 22 | ( 10 ) | 日本ハンドボール協会・関西学生ハンドボール連盟                           |
| 22 | 軟 式 野 球 部       | 鴻 巣 敏 之   |           | 市 葉 真 人   | 30 | ( 11 ) | 西都大学軟式野球連盟                                        |
| 23 | アメリカンフットボール部    | 吉 田 正 樹   |           | 松 下 稜     | 29 | ( 12 ) | 関西学生アメリカンフットボール連盟                                 |
| 24 | フ ッ ト サ ル 同 好 会 | 来 海 暁     |           | 高 城 和 輝   | 27 | ( 15 ) |                                                   |
| 25 | 日 本 拳 法 同 好 会   | 原 田 融     |           | 小 泉 勇 人   | 11 | ( )    |                                                   |





### ■体育会 アメリカンフットボール部

・代表者：堀川航希 ・顧問：吉田正樹

・部員数 11名（内女子2名）

・クラブHP

<http://www4.hp-ez.com/hp/blackangels/pagel>

Q1：クラブにOB、OG会はあります。

Q2：アメフト部は、練習中はストイックに、休日には、みんなで遊びに行く仲の良いチームです。

Q3：月・水・金の夜、土の朝に練習します！YouTubeに動画をあげます。

Q4：公式戦6試合を行い、チーム一丸となって頑張っています。

Q5：春には公式戦を2試合行い、秋にも公式戦をひかえています。

Q6：代表者の堀川に連絡ください。

Q7：グラウンドの土質の改善を…。シャワールームの増設を望みます。

●大尉会「アメリカンフットボール部 Black Angels」は、関西学生アメリカンフットボール連盟に加盟し、春季・秋季リーグ戦に向け、日々練習に励んでいます。

練習日は月・水・金・土に寝屋川キャンパス・グラウンドで行っています。

アメフトは、大学から始める人がほとんどで、それぞれにあったポジションがあるため、チーム一丸となれるスポーツです。経験者はもちろん、初心者の方も大歓迎です!! まずは体験、または、YouTubeで「大阪電気通信大学」を検索!!

### ●2015年度学生団体加入状況

(2016年2月2日現在)

・学生数 5,236名(新入生 1,287名)

(5月1日現在)

・自治会所属団体 21名 (9名)

・体育会所属団体 516名 (173名)

・文化会所属団体 398名 (117名)

・加入者総数 935名 (299名)

・学生加入率 17.86% (23.23%)



### ■体育会 バレーボール部

・代表者：伊藤義道 ・顧問：中嶋一登

・部員数 13名（内女子1名）

Q1：あります。年に一度、OB・OGの方々が現役生との交流会を開いてくださいます。バレー部の歴史は長く、幅広い年代の先輩方と話ができるので、社会勉強の場でもあります。

Q2：バレーをするにはチーム内とのコミュニケーションが必須。我々バレー部で有意義な大学生活を送ってください。

Q3：ネットとボールを新調しましたので、充実した設備で練習ができます。

Q4：春と秋にリーグ戦があるので、夏と冬はリーグ戦を勝ち上がるための練習をしています。他にも周辺大学と連携して練習試合も行っています。

Q5：自分たちは、「チームであるということを常に意識」してリーグ昇格に向け、これからも切磋琢磨していきたいと思っています。

Q6：毎年、「OB・OG会」を楽しみにしています。今年もよろしくお願いします。

## ■文化会 吹奏楽団

- ・代表者：山本大助 ・顧問：ヒルド・ミヒャエル
- ・部員数 12名（内女子3名）
- ・クラブHP

<https://mobile.twitter.com/brassbandoeu>

Q2：私たち吹奏楽団は学生会館（G号館）の2、3階にある部室、火、木、土曜日の週3日活動しています。現在1回生6人、2回生4人、3回生2人の計12人で和気藹々と楽しく活動しています。少人数でありながらも、毎年12月に行われる定期演奏会を1年の集大成として日々の練習に励んでいます。新入生の皆さん、私たちと一緒に音楽を楽しみませんか？—初心者・経験者共に大歓迎です!!

Q4：4月：クラブ紹介、5月：関西学生吹奏楽連盟合同演奏会・学内演奏、6月：新歓コンパ・友電会総会、7月：学内演奏・寝屋川ミュージックデー、8月：オープンキャンパス・24時間テレビチャリティーイベント、9月：ホール練習・企画日 in 神戸、10月：新天地 in 寝屋川・ねや音・大学祭、11月：ホームカミングデー・青年祭・ゲネプロ、12月：第40回定期演奏会、2月：幼稚園依頼演奏、3月：追いコン・四條畷市吹奏楽祭



（写真説明）

昨年12月に第40回定期演奏会を（寝屋川市）地域交流センターアルカスホールにて開催しました。40周年を記念して「OB合同ステージ」を企画しました。写真はその時の集合写真です。見に来てくださった方々、出演して下さったOBの皆様、本当にありがとうございました!!なお、第41回定期演奏会は12月17日（土）に寝屋川市民会館にて開催します。ご多忙中とは存じますが、お誘い合わせの上、ぜひお越しください。



## ■体育会 少林寺拳法部

- ・代表者：野村章博 ・顧問：浄慶一之
- ・部員数 5名（内女子0名）

Q1：あります

Q2：「少林寺拳法」は聞いた事が無い人が多いかと思いますが、だからこそ大学から始める人が多数ですので、初心者の方でも気楽に練習に参加できます。他大学との交流もありますので、ぜひ少林寺拳法部へ見学に来てください。

Q3：新入生が3人入部してくれて部員数が増えましたので、大会に出場する事ができました。

Q4：前年度は部員数が増えたので、新人大会に出場しました。結果は決して良かったとは言えませんが、良

い刺激になったと感じています。

Q5：今年度は一つの目標として、「部員数を10人以上に増やす」という目標があります。そして、今年度は大会で良い結果を残せるように前年度よりも力を入れて練習します。

（写真説明）

少林寺拳法部の部員が大会に出場するための技を練習しているときの写真です。

## ■体育会 バドミントン部

- ・代表者：山本颯人 ・顧問：添田晴生
- ・部員数 11名（内女子2名）
- ・クラブHP <http://badden.web.fc2.com/>

Q1：ありません

Q2：練習は基礎からするので、初心者でも安心して見学に来てください。また、休みもしっかりありますので自分の時間を確保できます。

Q3：「大阪学生バドミントン選手権大会」に出場。

Q4：「大阪選手権」「関西春季リーグ戦」「関西選手権」「関西秋季リーグ戦」「関西新人戦」「大阪新人戦」に出場。

Q5：「大阪選手権」「関西春季リーグ戦」「関西選手権」「関西秋季リーグ戦」「関西新人戦」「大阪新人戦」に出場予定。



京丹後市役所の出発ゲート



## 第51回大阪電通大チャリティーラリー

### 「丹後半島ラリー 2015」を開催

母校・大阪電気通信大学体育会自動車部が主催する「丹後半島ラリー 2015」が 8 月 29 日(土)、30 日(日)の 2 日間、京都府京丹後市で開催されました。

このラリーは、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)公認国内競技。「大阪電通大チャリティーラリー」として開催されており、今年は 51 回目。大会会長には橘 邦英学長、母校OBの山崎洋一郎氏(H10)が組織委員長、梅津祐実氏が競技長を

つとめるなど母校OBが全面的に協力しています。今回は「2015JAF 中部・近畿ラリー選手権第 5 戦」、「2015JMRC近畿SSラリーシリーズ第 2 戦」「TRD(トヨタテクノクラフト株式会社)ラリーチャレンジカップ」の 3 部門が実施されました。

恒例のセレモニアルスタートは 30 日朝 10 時から京丹後市役所の駐車場で行われ、地元市民や熱心なファンがスタートを見送りました。また、西日本最大級の道の駅・丹後

王国「食のみやこ」には、入場者が観戦できるギャラリーステージが設けられ、家族連れが足を止め、場内を疾走するラリーカーに声援を送っていました。

競技後の表彰式で、橘 邦英大会会長(大阪電気通信大学学長)に代わって福田共和副学長が「この大会は多くの方々の協力をいただき、多くの方々の参加を得て、好評です。感謝申し上げます」と挨拶しました。



丹後王国「食のみやこ」





## 「吹奏楽団第40回記念定期演奏会」が開催される 発足当時のOBも4名が駆けつけ「OB会」

「吹奏楽団第40回記念定期演奏会」が平成27年12月26日、寝屋川市内アルカスホールで開催されました。後輩がバトンリレーしてブラスバンド委員会から発展した吹奏楽団の定期演奏会が40回目を迎え、これを記念して会場に足を運びました。

本学に吹奏楽の曲が流れたのは、開学から数えて6年目の昭和41年でした。

数えて発足50年目の節目と重なり、発足当時のOBも4名が駆けつけてくれました。

また、後輩OBの元気な皆さんは現役との合同演奏で3時間に渡り会場を沸かせました。

演奏会終了後、会場を移して初めてのOB会を30名ほどの参加で開催しました。

そこには、創設時代に大学歌等創作活動に尽力された故田中稔明君の奥様と息子さんや大役を終えた4回

生はじめ、現役にも参加頂き、各年代から在学当時の演奏活動の様子や現況を聞くことが出来た有意義な初のOB会となりました。

次回の定演の再会を楽しみに散会しました。

(文責) 昭和42年 通信工学科  
3期卒 菅野和夫

(編集部より)

菅野氏は岩手県宮古市の在住で、東日本大震災時には会誌「ゆうでんかい」にレポートを寄せてくれるなどの協力を頂いています。今回は寄稿ありがとうございました。



(前列左から) 菅野、3人目河原、4人目前田、5人目故 田中  
(後列左から) 故 油野 2人目桑原、4人目渡辺



(左から) 河原宣治、渡辺 弘、  
前田 實、桑原孝雄、菅野和夫  
(敬称略)

# ワンドーベル部OB会が「第10回 上高地キャンプ」

母校・体育会ワンドーベル部OB会は、2015年8月1日から1泊2日で長野県松本市の上高地で第10回という記念すべき「上高地キャンプ」を開催。26名が参加し、すばらしい景観を楽しむと同時に、澄み切った空気の中で食事と歌を楽しみました。

8月1日午前8時、京阪電車・寝屋川市駅前の母校・駅前キャンパスの前から上高地行きのバスが出発。8時45分に京都駅・八条口で8名が乗車、総勢12名が乗り込んだバス(19名乗り)は一路、岐阜県の平湯温泉へ。午後2時30分ごろに到着し、平湯温泉からシャトルバスで上高地に午後3時20分ごろに入りました。

名古屋や東京方面からは各自、JRやバスを利用し、1日午後4時ごろまでに26名が顔を見せました。

上高地は1,500メートルの高原地帯。下界のうだるような暑さとはまったく違った別世界。夕食後や朝方は長ズボンはもとより長袖シャツが必要。

キャンプ場は上高地の中心地である河童橋から5分のところの小梨平キャンプ場。冷えたビールで喉を潤しながら、久しぶりに会った旧友と近況などを話し合っていました。



会場の上高地・小梨平キャンプ場での記念写真(2日目の朝)

## ●開村式

午後5時10分ごろからは「開村式」。猿渡 洋・上高地キャンプ実行委員長(F02)は「今回で10回目を迎えることができ、本当にうれしい。これも、これまで参加頂いた皆さんのおかげです。まだまだ続けていきたいので、2年後の次回も、ぜひ参加下さい」と喜びを語っていました。

引き続いて参加者全員による自己紹介。近況や学生時代でのワンドーベル部での思い出など、次々に懐かしい話が飛び出しては大きな笑いの渦に包まれていました。

この後夕食会までの間、今回は4人家族が参加しており、小学1年生を中心に手品を披露する仲間などで、楽しい時間を過ごしました。

## ●夕食会

夕食会は午後6時30分ごろからのスタート。

「1、2、3、4(いっと、にっと、さんっと、しっと)、ご(5)飯だ、ご飯だ、さあ食べよう。風はさわやか心も軽く、誰も元気だ感謝して、楽しいご飯だ、さあ食べよう!」と「御飯だ ごはんだ」の歌を合唱して、「いただきます……」で夕食を一。

今回は「カレーライス」にトマトなどのサラダ。ビールや焼酎、ウイス

キーを片手に「おいしいカレーライス」を楽しみました。

## ●「山の歌の会」

夕食会の後は、恒例の「山の歌の会」の始まり。上高地では、キャンプファイヤーが環境法等規定により禁止されており、ヘッドライトをつけての歌会となりました。

「ワンドーベルの歌」「アルプス1万尺」「エーデルワイスの歌」「山男の歌」など、次から次と歌が飛び出し、満開の星空の下で満足する1日に。

時間の制限があり、午後9時ごろにはバンガローでお休みとなりました。

## ●2日目

翌日の2日は午前6時30分ごろから朝食会。早朝から起き出して梓川河畔を散策するなど、思い思いに自由な時間を過ごした後、「御飯だ ごはんだ」を合唱してご飯に味噌汁、トマトなどのサラダを楽しんでいました。

朝食の後、焼岳に登山し平湯に泊まって翌日帰宅する仲間を見送り、スイカなどを楽しんで午前8時ごろの「閉村式」で散会しました。

各自、2年後の次回・第11回の「上高地キャンプ」への参加を胸に秘め、それぞれが家路につきました。



会場の小梨平キャンプ場での母校・ワンドーベル部OB会の横断幕





開村式で挨拶する  
猿渡 洋・上高地キャンプ実行委員長 (F02)



梓川支流のキャンプ場の中を流れる  
中川河畔で記念写真(2日目の朝)



楽しい夕食会の光景



参加者の小学生に手品を披露



梓川から穂高岳を望む



出席者全員で記念撮影

## 「軽音楽部OB会」開かる

大阪電気通信大学・軽音楽部OB会は、平成27年6月20日(土)に「OB会」を母校・ウイングで開催し、その後、友電会合同懇親会に参加しました。

今回は、17名の参加で若いメンバーも集い、旧役員の顧問就任と新役員の選出をし、悲願であったOB会独自のホームページ作成に着手するなど新たな活動をスタートさせました。そして、11月1日(日)のホームカミングデーでの再会を約束しました。

### ●お願い：

本記事を読まれて、軽音楽部に在籍されたことのあるOB・OGの方

は、是非とも下記メールアドレスまでお知らせください。

よろしくお願い申し上げます。

### ●メール

oecukeyionOB@yahoo.co.jp

軽音楽部OB会 宛て

そして、特に軽音OB会独自のホームページにもご期待ください。

音楽に関心のある方はOB・OGに拘わらず現役や他の音楽関係部の方にも開放し、全員参加型のホームページとなります。

定演やライブの紹介に演奏活動の記録などを映像でお届けします。



### 新役員

|       |      |           |
|-------|------|-----------|
| 会 長   | 9 期  | 下野哲生 (左上) |
| 副 会 長 | 9 期  | 中口 篤 (右上) |
| 会 計   | 8 期  | 久世義房 (左下) |
| 事務局長  | 10 期 | 松野秀樹 (右下) |





# 友電会主催「第38回・卒研室対抗ソフトボール大会」開催

## 23チーム約320人の学生、先生が参加

「4チームが優勝」ー9月1日(火)、3日(木)に母校・寝屋川キャンパス・グラウンドで開催された友電会主催の「第38回・卒研室対抗ソフトボール大会」は、雨天のため準決勝戦が中止となり、4チームが優勝するという結果になりました。4チームが優勝するのは2度目。「出場チームの教員は、必ず選手として出場しなければならない」というルールに則り、26の各研究室の教員と学生が丸となり熱戦を展開しました。

同大会には、23チーム(26研究室)約320人が参加、トーナメント方式で開催されました。優勝チームは、富岡研究室(電気電子工学科)、足田研究室(電子機械工学科)、宇田研究室(機械工学科)、川口研究室(環境科学科)。

### ●雨天で順延

大会は当初、9月1、2日に開催する予定でしたが、雨天のため2日が3日に順延。1日は前日の大雨でグラウンドの各所に水たまりがある



優勝4チームの集合写真

状態での試合開始となりました。午後1時ごろから雨が本格的に降り出し、グラウンドが使えない状態となり、1、2回戦、3回戦の一部の試合が終了したところで、やむなく中止になりました。順延となった3日は、午前10時から試合開始となりましたが、プレーボール早々から雨模様となり、11時過ぎには本格的に降り出し、準決勝・決勝戦が中止となりました。

### ●開会式

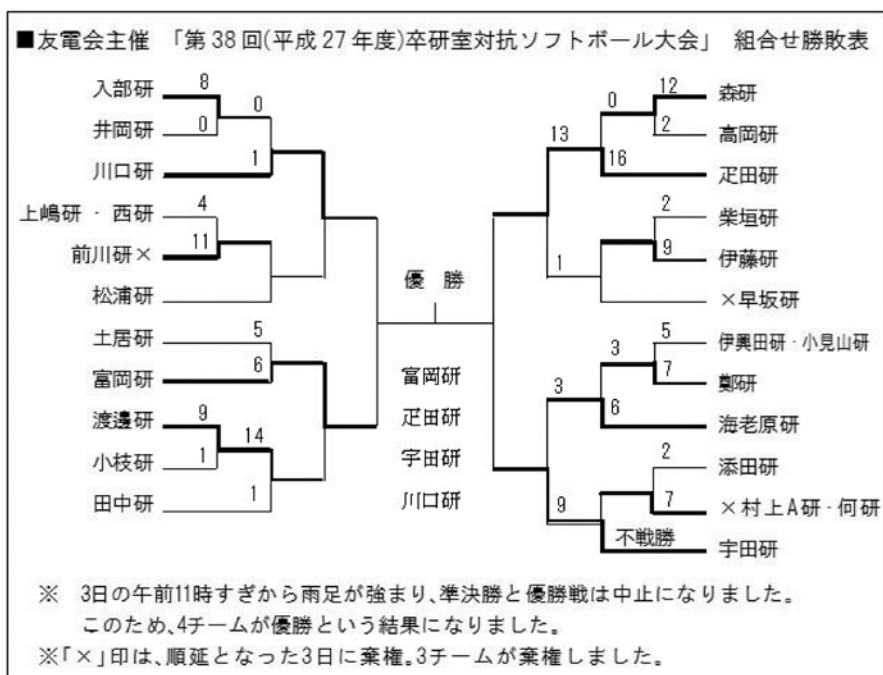
開会式は1日午前9時30分から寝屋川キャンパスの「円形広場」で柴垣佳明・友電会事務局長(母校教授)の司会で開会。試合ルールや注意事項などの説明の後、中村拓司・第38回卒研室対抗ソフトボール大会実行委員長(基礎理工学科先生)が「絆を深める絶好の機会です。大いに楽しみながら試合を展開してほしい」とあいさつ。続いて友電会の辻佳彦副会長は「友電会として学生を対象とした大きな事業。学生時代の思い出の一環として頑張してほしい」と述べた。

### ●優勝カップの返還

続いて昨年の優勝チーム・宇田研(機械工学科)、準優勝チーム・入部研(電子機械工学科)から、それぞれのカップが門田直之基礎理工学科先生に返還され、レプリカの贈呈がありました。

### ●試合開始

試合は午前10時からプレーボール。昨日の大雨でグラウンドは、各所に水たまりのある中で熱戦が展開されました。あいにくの雨模様で準





挨拶する大会実行委員長の中村先生



挨拶する友電会 辻副会長



優勝した川口研究室(環境科学科)

決勝・決勝戦は実施できませんでしたが、大会は最後まで大いに盛り上がりました。

#### ●4チームが優勝

閉会式は3日午後12時30分からJ号館1階の学生ラウンジホールで、準決勝に進んだ4チーム約60名が集まり、柴垣先生の司会で開催されました。中村先生から「雨のため準決勝戦、決勝戦は中止となり、4チームが優勝という結果になりました」とあいさつ、報告しました。続いて門田先生から4チームに優勝カップが贈呈されました。

#### ●友電会として重要な活動

「卒研室対抗ソフトボール大会」は、友電会の事業・活動の中でも重

要と位置づけており、研究室内のみならず他の研究室内の学生や教員が、お互いの絆を深める素晴らしい機会として人気を集めています。

参加した学生からは、「学生時代のよき思い出となる活動で素晴らしい。今後も、ソフトボール大会を継続してもらおうと同時に、同窓会として学生のための事業を展開してほしい」との声を聞くことができました。



優勝した宇田研究室(機械工学科)



優勝した富岡研究室(電気電子工学科)



開会式の光景



昨年の優勝チーム・宇田研から  
カップの返還



優勝した疋田研究室(電子機械工学科)



雨で水たまりを整備しての試合となった



熱戦が展開された





友電会執行部との意見交換会

⑥挨拶する  
不破信勝  
就職部次長

## 「友電会企業家同友会」と 「母校・就職担当者」との懇談会開く

友電会では平成27年9月8日(火)午後3時30分から母校・大阪電気通信大学A号館1階の大会議室で、母校OBの企業家の集まり「友電会企業家同友会」と母校・就職担当者との懇談会を開催しました。同懇談会には16社21人が参加、母校から橘 邦英学長をはじめ小笹俊博・就職部部長、不破信勝・就職部次長など11名、友電会から池本善一会長、岡本清孝副会長(友電会企業家同友会代表世話人)など3役5名が参加しました。

同懇談会は、午後3時30分から「友電会執行部との意見交換会」、午後4時から「母校・就職部職員との意見交換会」、午後5時から「母校教職員との交流親睦会」の3つの部門からなり、岡本副会長の司会で始まりました。

挨拶する  
池本善一友電会会長

挨拶する橘 邦英学長

司会の岡本清孝友電会副会長  
(友電会企業家同友会  
代表世話人)

第1部の「友電会執行部との意見交換会」は、「企業家同友会の今後の取り組みについて」とのテーマで開かれました。

池本会長は、今回の懇談会開催の目的、今後の「友電会企業家同友会」の取り組みなどについて説明し、友電会三役の自己紹介がありました。続いて、企業家参加者が自己紹介と企業のPRをしました。

第2部の「母校・就職部職員との意見交換会」は、「大学生の就職状況

について」、「母校学生への就職支援などについて、その他」をテーマに活発に意見を交換しました。

この中で、橘学長は「即戦力につながるような学生を育てていきたい」と挨拶した後、母校の現状などについて説明し、学生の就職面での支援、協力を要請しました。

参加した企業家が自己紹介・企業について紹介しました。不破次長が就職部員を紹介し、母校の学生等の現状について説明。これに対して、企業家から質問や提案があり、これに答える形で不破次長が説明する形で進められ、活発な意見交換会となりました。

第3部の「母校教職員との交流親睦会」は、学生ホールで開催され小笹部長があいさつ、辻 佳彦・友電会副会長の音頭で乾杯し、親睦パーティーの開宴となりました。親睦を深め、午後6時30分ごろに不破次長の閉会の辞でお開きになりました。



懇親会の光景

懇親会で挨拶する  
小笹俊博・就職部部長



# 現役大学生と友電会OB教員との教育座談会



池本会長の挨拶

「教員への道のりと生きがい」をテーマにした、大阪電気通信大学友電会OB教職員と、将来教育関係の職を目指す現役学生との教育座談会が6月27日(土)、母校寝屋川キャンパスJ407教室で開催されました。

この座談会は、2013年11月に「人材育成と学校教育の役割について」をテーマに開いた教育懇話会が第1回で、2014年10月には「不登校や引きこもり」にスポットを当てた教育座談会として2回目が開催されています。

会を重ねる毎に参加者が増えて、今回は1～4年生の学生が26人。そして教職員らが21人の合わせて47人。学生たちは第Ⅰ部「話題提供」、第Ⅱ部「パネルディスカッション」、第Ⅲ部「懇談交流会」を通じて、OB教員と意見交換を行いました。

## 【プログラム】

### <挨拶>

大阪電気通信大学友電会

池本善一会長

大阪電気通信大学 橘 邦英学長

### <第Ⅰ部>話題提供 テーマ

「今、どんな人材を求めているか」

講師 和歌山県立和歌山工業高校

校長 中前耕一先生(F14)

### <第Ⅱ部>パネルディスカッション

・コーディネーター：森石峰一先生

### ・パネラー

現役管理職代表 中前耕一先生

現役ベテラン教員 伴 慎一先生  
(K36、大阪府立和泉総合高校首席)

現役若手教員 前川大輝先生  
(P47、大阪府立堺上高等学校教諭)

学生代表 上泉暁哉さん  
(基礎理工学科4年)

山中かれんさん(基礎理工学科4年)

### <第Ⅲ部>OB教員との懇談交流会



講演を行う中前校長



パネルディスカッション



OB教員との懇談交流会



前列左2番目から平井名誉教授、  
石井名誉教授、小南名誉教授

## 名誉教授称号記が 3名の恩師に授与

母校・大阪電気通信大学の2015年度名誉教授称号記授与式が、本学54回目の創立記念日である10月1日に行われ、橘 邦英学長から出席した3氏に称号記が授与されました。

橘学長から長年のご尽力に対してのお礼と、「これからもお元気で活躍いただき、本学の発展に寄与いただきたい」と挨拶がありました。

### 【対象者】

石井 徳章 氏

(元工学部機械工学科教授)

小南 昌信 氏

(元情報通信工学部通信工学科教授)

平井 史郎 氏

(元総合情報学部

デジタルゲーム学科教授)

# 「平成27年度びわこ支部総会」開催される 第24回を迎える—湖国しがの歴史を訪ねて

「湖国しがの歴史を訪ねて 静寂のなか禅の心に触れる」のテーマで友電会・びわこ支部(澤居比佐夫(H17)支部長)は「平成27年度・第24回支部総会」を平成27年9月26日(土)に滋賀県東近江市永源寺高野町の永源寺温泉「八風(はっふう)の湯」で開催しました。総会には滋賀県在住・在勤の会員はもとより愛知県や奈良、京都、大阪、兵庫などから21名が参加し、永源寺の見学、温泉につかってからの懇親会など大いに親睦を深め、楽しみました。

## ●「びわこ支部総会」は車中で

JR近江八幡駅南口を午前10時に出発した「八風の湯」のマイクロバスは、一路「永源寺」に向けて走行。到着まで50分ほどかかるバスの中で平成27年度総会を開催しました。

総会は廣谷 明(F12)支部事務局次長の司会で開会。まず、本日のスケジュールについて説明があったあと、澤居支部長は「親睦を図れる

活動を積極的に進めていきたい」とあいさつ。第1号議案「平成26年度事業報告」、第2号議案「平成26年度決算報告」、第3号議案「平成27年度事業計画案」、第4号議案「平成27年度予算案」、第5号議案「平成27年度役員」の説明があり、三橋長夫監事(F03)の監査報告の後、承認を求めたところ、全会一致で了承されました。

この中で第3号議案「平成27年度事業計画案」は、「創造のエネルギーを体感して湖国の文化に親しむ」をテーマに、県内各地を巡り、その土地の歴史や文化を体験し研修するとともに、会員の参加を呼びかける。また、職域のネットワークの拡充を図るとともに、近隣の支部との交流を推進し会員組織の充実を図っていく、としています。

## ●「永源寺」での禅、見学

「永源寺」には午前10時50分頃に到着し、早速、境内に。「愛知(え

ち)川」に沿って立地する同寺は、切り立った崖の上にあり、300段はあろう石段を登り本堂へ。境内はカエデをはじめとする様々な自然の木々に覆われ、四季を通じて風光なところとして知られ、特に秋の紅葉は「素晴らしい」の一言に尽きます。

「臨済宗永源寺派大本山」である「永源寺」は、南北朝時代の興安元年(1361)に、時の近江守護職、佐々木六角氏頼公が、入唐求法の高僧、寂室元光禅師(正燈国師)に帰依し、領内の土地を寄進して伽藍を創建したことが始まりとされています。

「座禅」には9名が参加、約40分間にわたって「無心」ということ、「ありのまま」という生き方、「おかげさま」の精神をはぐくみました。

## ●「八風の湯」につかり、楽しかった懇親会

「永源寺」から下山し、愛知川沿いの永源寺温泉「八風の湯」へ約15分で到着。同温泉は平成20年に開かれた、まだ新しい温泉。早速、「岩盤浴」をはじめ、「紅葉の湯」で露天風呂、ねころびの湯などを楽しんだ後、懇親会へ。

「懇親会」は、廣谷事務局次長の司会で開会。澤居支部長は「今後は、近隣支部との繋がりを深め、交流を図り、親睦の輪を広げていきたい」とあいさつ、大きな拍手を浴びていました。

続いて、友電会の池本善一会長(E02)は、友電会の現状を報告したあと、「びわこ支部は、琵琶湖を一周する形で開催しており、24年という長期にわたって総会を開催してきたことは、大変素晴らしいこと



永源寺山門前で記念写真



送迎バスの中で「平成27年度総会」

です」と挨拶。

引き続き、母校から参加された池宮達雄大学事務局長は、母校の現状を説明した後、「今年11月1日に秋の恒例イベント『テクノフェア in ねやがわ』を開催します。毎年、近隣の子どもや家族連れなど3,000名ほどが来場しています」と語り、同日にホームカミングデーも開かれ、大学祭期間中でもあるところから「皆さんもぜひ、ご家族連れで参加してください」と語り、母校の発展への協力を要請しました。

平岩智志氏(E01)の「乾杯の音頭」で開宴となりました。

参加者全員が自己紹介を兼ねて「一言」もあり、近況や学生時代の思い出話なども飛び出し、拍手喝采がつづきました。

会員3人組による「ザ・ブルーサンダーボーイズ」の演奏・歌を聴きながら、満足のいく会合となりました。なお、同グループは吉岡 睦(E05)、山口朝弘(F05)、下野哲



懇親会の光景



永源寺の本堂(右側)と鐘撞き堂



「座禅」の光景

生(H09)の3氏。6年前に40数年ぶりに結成し、現在では各種イベント、老人ホームコンサートホールなどで演奏活動に励んでいる。

懇親会は午後4時過ぎに終わり、バスで近江八幡駅に到着し、2次会に参加する組と帰宅する組に分かれ、来年度の「びわこ支部総会での再会」を約し、散会しました。



「ザ・ブルーサンダーボーイズ」の演奏



司会の廣谷・事務局長



挨拶する  
友電会の池本会長



挨拶する  
池宮・母校大学事務局長



懇親会に先立って  
挨拶する澤居支部長



# 友電会「大阪支部」の設立に向けて

大阪電気通信大学・友電会「大阪支部」の発足(平成28年4月1日)に際して、皆様方の助言、協力、知恵を頂き、組織運営活動を目指したいと思います。

大阪府下で居住または社会活動等をされている卒業生の皆様の参加協力を発起人・役員一同お願いいたします。

## ● 発起人紹介

吉川博史、野田鐘一、水谷元也、岡本清孝、平岡 臨

## ● 今後の予定

4月16日に開催される理事会及び評議委員会の終了後に、日程を調整して大阪支部総会と懇親会を行う予定です。

## 大阪府下に住まいの会員諸氏ご協力を

### ● 役員紹介

|       | 氏 名     | 職 業     | 役 職   |
|-------|---------|---------|-------|
| 支 部 長 | 平 岡 臨   | 拓未企画    | 代 表   |
| 副支部長  | 船 越 亨   |         |       |
| 副支部長  | 岡 本 清 孝 | (有)ひまわり | 社 長   |
| 事 務 局 | 野 田 鐘 一 | 宝永ハウジング | 代 表   |
| 事 務 局 | 工 藤 英 男 |         | 大学教授  |
| 会 計   | 澤 田 正 雄 |         |       |
| 会 計   | 水 谷 元 也 |         |       |
| 監 事   | 吉 川 博 史 |         | 大学教授  |
| 監 事   | 森 石 峰 一 |         | 大学准教授 |

## 平成28年度「友電会神戸支部 発足20周年記念総会・懇親会」案内

平成28年に友電会神戸支部は発足20周年を迎えることになりました。つきましては、発足20周年記念総会・懇親会を下記日程にて開催することになりました。

- ・ 日 時：平成28年4月23日(土)、24日(日)の  
1泊2日
- ・ 場 所：淡路島海上ホテル(南あわじ市福良甲21-1)
- ・ 会 費：15,000円
- 4/23 集合：14:00(三宮駅)集合場所は予定  
出発：14:30移動中に総会を開催  
到着：16:30(予定)  
温泉、休憩後懇親会：18:00から
- 4/24 ホテル出発：10:00 途中、「いざなぎ神宮」に  
12:00～(昼食：淡路IC)  
淡路IC出発：13:00  
到着：三宮駅(予定)14:30(予定) 以後解散

### ● 総会議案

- 1、平成27年度事業報告
- 2、平成27年度決算報告・監査報告
- 3、平成28年度事業計画
- 4、平成28年度予算案

- 出欠についてはFAXまたはE-mailにて記載の上、連絡  
お願いいたします。



いざなぎ神宮

- ・ 横道一雄事務局長宛 FAX 078-201-3824  
E-mail: yokomich@leto.eonet.ne.jp
- ・ 幸村常一会長宛 FAX 06-6488-1329  
E-mail: CYA06470@nifty.ne.jp

- 関東総支部 ●28年度 10月30日(予定)東京ガーデンパレス  
北関東支部 27年度 6月6日  
神奈川支部 27年度 6月13日  
千葉支部 27年度 28年2月14日  
茨城支部 27年度 10月17日  
東海総支部 27年度 5月16日  
静岡支部 - -  
三田支部 27年度 5月24日  
神戸支部 ●28年度 4月23・24日淡路島海上ホテル  
石川支部 - -  
びわこ支部 27年度 9月28日  
奈良支部 27年度 11月28・29日  
京都支部 27年度 11月14日  
九州支部 27年度 9月27日

### 友電会支部の 総会開催日

●印は平成28年度



## 友電会・各団体 行事等集合写真

友電会支部総会やクラブ  
OB会、クラブなどによる  
事業・活動などの記念集  
合写真等です。



④体育会自動車部が主催する「丹後半島ラリー2015」が8月29日(土)、30日(日)の2日間、京都府京丹後市で開催されました。写真は京丹後市役所の出発ゲート。



⑤びわこ支部は「平成27年度・第24回支部総会」を平成27年9月26日(土)に滋賀県東近江市永源寺高野町の永源寺温泉「八風(はっふう)の湯」で開催しました。

⑥平成27年9月1・3日に開催された、友電会主催「第38回・卒研室対抗ソフトボール大会」の優勝4チームによる記念集合写真(雨のため準々決勝で中止となったため4チームが優勝となった)



⑦ワンダーフォーゲル部OB会は、2015年8月1日から1泊2日で長野県松本市の上高地で第10回という記念すべき「上高地キャンプ」を開催。26名が参加しました。



# 平成28年度友電会総会・合同懇親会

## 平成28年6月18日(土)に寝屋川キャンパス(予定)で

友電会では、「平成28年度総会・合同懇親会」を平成28年6月18日(土)に開催します。会場は、母校・寝屋川キャンパスを予定しています。記念講演会などを予定しています。

詳細は5月中旬発行予定の会誌「ゆうでんかい」125号と友電会のホームページに掲載します。

友電会HP <http://www.yudenkai.org>



正門近くからキャンパス全体を撮影したものです。



グラウンドの東端から撮影したものです。